

2009年第11週(3月9日~3月15日): 通巻第11巻第11号

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 感染症発生動向調査

感染症週報

厚生労働省/国立感染症研究所

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧 P.2-9

< 第11週 > 百日咳の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向

<2月>性感染症・薬剤耐性菌感染症について



注目すべき感染症 P.10-13

< インフルエンザ >

第11週の定点当たり報告数は16.50となり、3週連続で増加がみられた



インフルエンザウイルス 2008/09シーズン / 感染性胃腸炎関連 ウイルス 2008/09シーズン



速報 P.18-22

上越市における平成20年度麻しん風しん対策について / 海外渡航歴のない細菌性赤痢患者の同時期の複数届出事例について - 群馬県



鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況 / ジンバブエでのコレラ 流行



感染症の話 P.24

< 今週はお休みです >



読者のコーナー < 今週は該当記事は ありません >



グラフ総覧(11週) P.25-30



グラフ総覧(2月) P.31-35



2月のデータ P.36-38



11週のデータ P.39-51





発生動向総覧

2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

< 第11週コメント > 3月18日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核345例

3類感染症

細菌性赤痢7例

感染地域:三重県1例、インド2例、タイ1例、カンボジア1例、インドネシア1例、ネパール1例

腸管出血性大腸菌感染症7例(有症者4例)

感染地域:国内7例

国内の感染地域:埼玉県1例、東京都1例、愛知県1例、兵庫県

1例、広島県1例、福岡県1例、大分県1例

年齢群:7歳(2例) 10代(2例) 20代(1例) 50代(1例) 70代

(1例)

血清型・毒素型: O157 VT2(3例)、O157 VT1・VT2(3例)、O91

VT1(1例)

累積報告数: 159例(有症者107例、うちHUS 6例)

腸チフス1例 感染地域:インド

パラチフス1例 感染地域:カンボジア

4類感染症

デング熱1例 感染地域: インドネシア マラリア1例 三日熱 感染地域: インド

レジオネラ症9例(肺炎型9例)

感染地域:埼玉県1例、千葉県1例、神奈川県1例(温泉)静岡県

1例(温泉)、愛知県1例、滋賀県1例、奈良県1例、和歌

山県1例(温泉),国内(都道府県不明)1例

年齢群:30代(1例),60代(4例),70代(2例),80代(2例)

5類感染症

アメーバ赤痢13例(腸管アメーバ症10例、腸管外アメーバ症2例、腸管及び腸管外アメーバ症1例)

感染地域:千葉県2例、岩手県1例、大阪府1例、兵庫県1例、広島

県1例、香川県1例、国内(都道府県不明)6例

感染経路:性的接触5例(異性間3例、同性間2例)、不明8例

ウイルス性肝炎2例 B型1例__感染経路:不明

C型1例__感染経路:不明

クロイツフェルト・ヤコブ病1例

孤発性プリオン病古典型

劇症型溶血性レンサ球菌感染症4例

年齡群:30代(1例),50代(1例),60代(1例),90代(1例.死亡)

後天性免疫不全症候群14例(AIDS 7例、無症候7例)

感染地域: 国内10例、タイ1例、ベトナム1例、国内・国外不明2例 感染経路: 性的接触12例(異性間8例、同性間3例、異性/同性間 1例) 不明2例

梅毒8例(早期顕症I期1例、早期顕症II期2例、晩期顕症1例、無症候4例) バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例

遺伝子型: VanC__菌検出検体: 血液

風しん6例(検査診断例4例、臨床診断例2例)

感染地域:福岡県2例、秋田県1例、東京都1例、大阪府1例、中国 1例

年齢群:1歳(1例) 10~14歳(3例) 25~29歳(1例) 30~34歳 (1例)

麻しん13例[麻しん(検査診断例5例、臨床診断例7例) 修飾麻しん(検査診断例)1例]

感染地域:国内12例、夕(1例

国内の感染地域:福岡県4例、静岡県2例、埼玉県1例、千葉県 1例、東京都1例、石川県1例、大阪府1例、鹿児 島県1例

年齢群:1歳(3例) 2歳(1例) 3歳(1例) 10~14歳(2例) 25~ 29歳(1例) 30~34歳(3例) 40代(2例)

累積報告数:167例[麻しん(検査診断例49例、臨床診断例88例) 修飾麻しん(検査診断例30例)]

(補)他に2009年第10週までに診断されたものの報告遅れとして、エキノコックス症3例(多包条虫3例_感染地域:北海道3例)日本紅斑熱4例(感染地域:三重県4例)アメーバ赤痢1例(腸管アメーバ症.感染地域:国内(都道府県不明).感染経路:不明.死亡)クリプトスポリジウム症1例(感染地域:北海道)劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例(60代(1例)80代(1例.死亡))後天性免疫不全症候群1例(病型:その他.感染地域:国内.感染経路:不明.死亡)バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型:VanC_菌検出検体:関節液)風しん3例(検査診断例2例、臨床診断例1例.感染地域:新潟県1例、東京都1例、兵庫県1例.年齢群:0歳(1例)30~34歳(1例)35~39歳(1例)〕などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

0.89

2.66



-0.02

- 0.17

0.55

- 0.41

- 1.04

- 1.38

- 1.24 **I**

0.12

0.05



0.45

0.39

流行性角結膜炎

マイコプラズマ肺炎

平均 - 2SD 平均 - 1SD 平均 + 1SD 平均 + 2SD SD:標準偏差 当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に 表現した。

0.59

インフルエンザ

- 2.30 **I**

- 2.86

定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では山形県(46.3) 宮城県(37.5) 新潟県(28.9) 千葉県(28.9) 静岡県(26.3) 石川県(25.4) 岩手県(24.5) 富山県(24.2) 埼玉県(23.5)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は477例と増加した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約74%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では北海道(1.01) 宮崎県(0.63) 鹿児島県(0.62)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では新潟県(6.4)大分県(5.8)福井県(5.7)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第8週以降増加が続いている。都道府県別では福井県(15.8)宮崎県(15.5)三重県(14.7)が多い。

水痘の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では宮崎県(4.5)熊本県(2.9)佐賀県(2.9)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では秋田県(0.26)岩手県(0.23)青森県(0.21)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では山口県(0.32) 宮崎県(0.29) 青森県(0.24)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかない多い。都道府県別では栃木県(0.15)、徳島県(0.13)、北海道(0.11)、千葉県(0.11)、宮崎県(0.11)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では熊本県(0.23)島根県(0.22)山口県(0.20)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では福井県(3.68)長崎県(1.98)佐賀県(1.96)が多い。

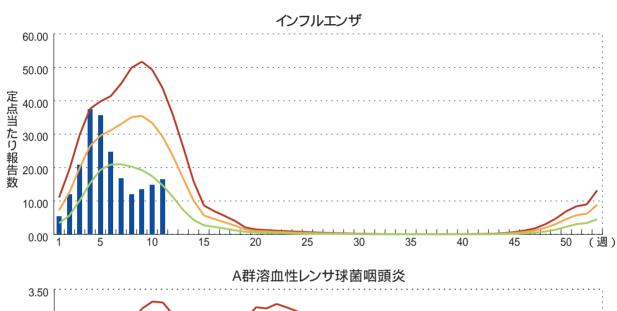
基幹定点報告疾患

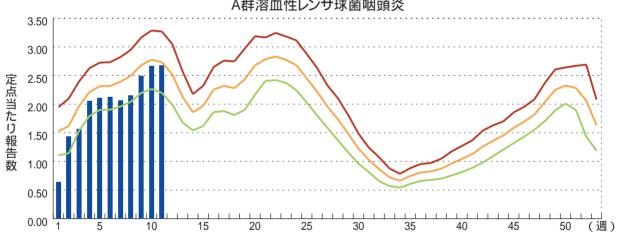
マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では福島県(2.71) 埼玉県(2.44) 沖縄県(1.57)が多い。

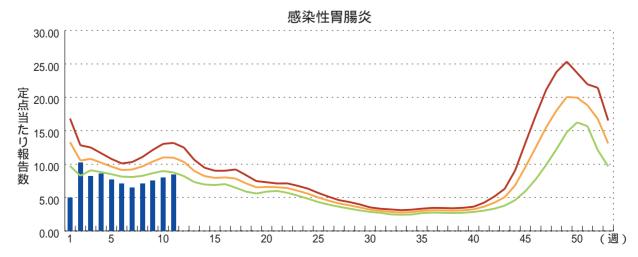
図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2009年第1~11週) 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



*過去5年間の平均:前週、当該週、後週の合計15週の平均







2月コメント

性感染症について(3月10日集計分)性感染症定点数 955

(産婦人科・産科・婦人科:462、泌尿器科:392、皮膚科:87、性病科:14)

月別推移

2009年2月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.16(男0.98、女1.18) 性器ヘルペスウイルス感染症が0.64(男0.26、女0.38) 尖圭コンジローマが0.41(男0.23、女0.18) 淋菌感染症が0.74(男0.58、女0.16)であった。男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった(図1)。前月に比べると、男性では、性器ヘルペスウイルス感染症は横ばいで、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症で減少した。女性では、尖圭コンジローマで増加し、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症で減少した(31~34ページ「グラフ 総覧」参照)。

過去5年間の同時期と比較すると、男性では性器クラミジア感染症と淋菌感染症でやや少なく、性器ヘルペスウイルス感染症と尖圭コンジローマでかなり少なかった。女性では性器クラミジア感染症でやや少なく、性器ヘルペスウイルス感染症と尖圭コンジローマでかなり少なかった 図2)

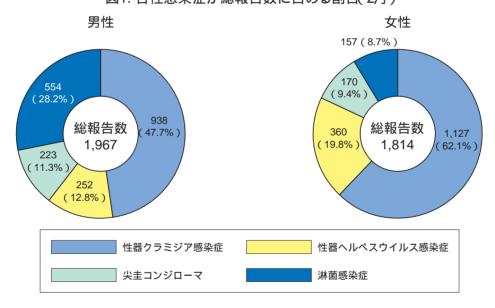


図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(2月)

図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較(2月)



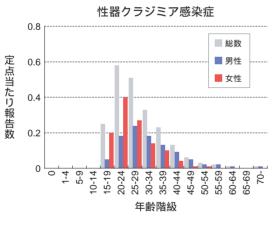
当該月と過去5年間の平均(過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均)との差をグラフの上に表現した。

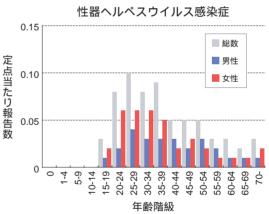
男女別・年齢群別

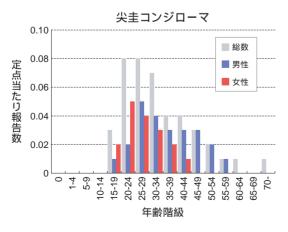
年齢群(0歳、1~4歳、5~69歳は5歳毎、および70歳以上)でみた定点当たり報告数のピークは、男性では、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマは25~29歳の年齢群、淋菌感染症は20~29歳の2つの年齢群であった。一方、女性では、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症は20~24歳、性器ヘルペスウイルス感染症は20~34歳の3つの年齢群であり、全体的にみて女性の罹患年齢が男性に比べてやや若い傾向が認められた(図3)。また、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患は、男性では60代以降は僅かであり、女性では50代以降の報告はないか、あっても僅かである。しかし、性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともに、50代以降の報告も少なくない。この年齢層は再発例が含まれている可能性が以前から指摘されており、2006年4月の届出基準改正により、抗体のみ陽性のものの除外に加えて「明らかな再発例は除外する」ことが明示された。しかし、報告数や年齢群分布において明らかな変化は見られておらず、この基準変更の周知徹底が必要と考える。

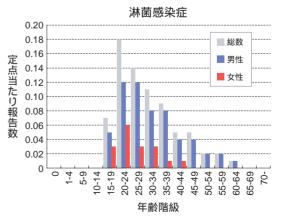
年齢群毎にみた定点当たり報告数の男女の比較では、淋菌感染症では、すべての年齢群で男性が女性よりも多かった。一方、性器クラミジア感染症では15~29歳の3つの年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症では15~39歳、45~49歳、70歳以上の7つの年齢群、尖圭コンジローマでは15~24歳の2つの年齢群の、比較的低い年齢層を中心に女性が男性よりも多かった。ただし、性感染症定点は泌尿器科系、婦人科系および皮膚科系などの診療科から構成されており、男女の比較についてはそれらの比率の影響を受ける可能性がある。

図3. 性感染症の性別・年齢群分布(2月)









若年層での推移

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年層(15~29歳)における各疾患の定点当たり報告数を男女別・月別に図4に示した。性器クラミジア感染症と淋菌感染症は男女ともに2003年以降減少傾向がみられる。一方、性器ヘルペスウイルス感染症と尖圭コンジローマは、男女ともにこの間全体としてはほぼ横ばいの状況であるが、女性において2005年半ば頃からやや減少傾向がみられる。

前月との比較では、男性では4疾患すべてで減少した。女性では性器クラミジア感染症で減少、 性器ヘルペスウイルス感染症で減少、尖圭コンジローマでは同値で、淋菌感染症で減少した。

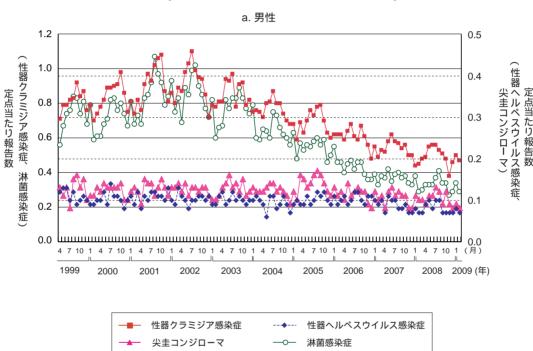
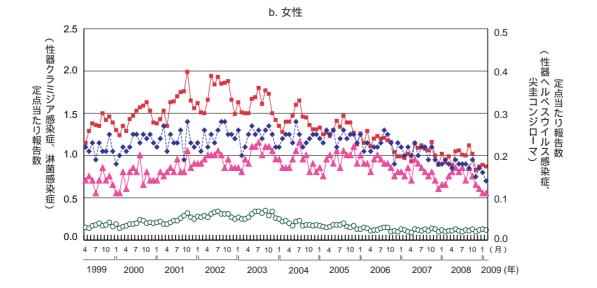


図4. 若年層における性感染症の年別・月別推移 (15~29歳、1999年4月~2009年2月)



薬剤耐性菌感染症について(3月10日集計分)

基幹定点:468

定点当たり報告数

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症 4.24(前月: 4.24、前年同月: 4.39)

> 定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ 一定である。2月は前月と同数であったが、過 去9年間の同月との比較では上位に属した。

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

0.67(前月:0.83、前年同月:0.82)

定点当たり報告数は、例年春から初夏にかけて(4~6月)と冬(11、12月)に多く、夏(7~9月)に少なく推移している。2月は前月より減少し、過去9年間の同月との比較では最下位だった。

薬剤耐性緑膿菌感染症

0.06(前月:0.08、前年同月:0.06)

定点当たり報告数は、例年後半が前半に比して多い傾向がある。2月は前月より減少し、過去9年間の同月との比較では最下位だった。

年齡階級別

MRSA感染症...高齢者に多く、70歳以上が全体の69%を占めている(図1)。

PRSP感染症…小児と高齢者に多い。5歳未満が全体の53%を占める一方、70歳以上が全体の21%を占めている(図2)。

薬剤耐性緑膿菌感染症…高齢者に多く、70歳以上が 全体の69%を占めている(図3)。

性別(女性を1として算出した男女比)

MRSA感染症...男:女=1.8:1

PRSP感染症...男:女=1.3:1

薬剤耐性緑膿菌感染症...男:女=1.9:1

都道府県別

MRSA感染症…定点当たり報告数は沖縄県(10.1) 栃木県(9.9) 新潟県(8.6)が多い。 PRSP感染症…定点当たり報告数は千葉県(2.9) 福井県(2.2) 埼玉県(2.0)が多い。 薬剤耐性緑膿菌感染症…報告総数が26件にとどまるため、都道府県別定点当たり報告数の評価 は困難である。

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

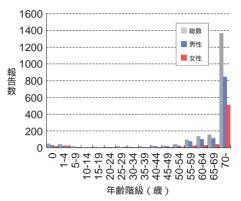


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

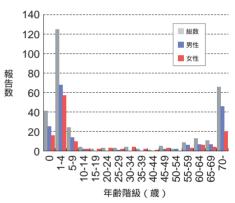
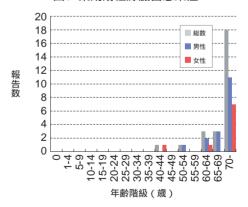


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症





注目すべき感染症

インフルエンザ

インフルエンザ(Influenza)は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。1~3日間の潜伏期間を経て、突然に発熱(38 以上の高熱)、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが出現し、鼻水・咳などの呼吸器症状がこれに続く。通常は1週間前後の経過で軽快するが、いわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強いのが特徴である。わが国のインフルエンザの発生は、11月下旬から12月上旬頃に始まり、翌年の1~3月頃に患者数が増加し、その後減少していくパターンを示すが、流行の程度とピークの時期はその年によって異なる。今シーズン(2008/09シーズン)は、2008年第49週からインフルエンザの流行が開始している。

感染症発生動向調査によると、2009年第11週のインフルエンザの定点当たり報告数は16.50 (報告数78,897 となり、3週連続で増加がみられた(図1)、都道府県別では山形県(46.3)、宮城県(37.5)、新潟県(28.9)、千葉県(28.9)、静岡県(26.3)、石川県(25.4)、岩手県(24.5)、富山県(24.2)、埼玉県(23.5)、福島県(23.2)の順であり、28都道県で前週よりも増加していた(図2、図3)。2008年第36週~2009年第11週までの定点当たり累積報告数は228.49(累積報告数1,088,700)であり、年齢群別では5~9歳384,558例(35.3%)、0~4歳235,085例(21.6%)、10~14歳193,982例(17.8%)、30~39歳81,288例(7.5%)の順となっているが、5~9歳の年齢群が最多を占め、14歳以下の報告割合が全体の75%近くを占めている(図4)、第36週以降のインフルエンザウイルスの分離報告数は47都道府県から4,336件あり、その内訳はAH1亜型2,505件(57.8%)、AH3亜型1,195件(27.6%)、B型636件(14.7%)となっており、B型の分離割合の増加傾向が続いている(図5、図6)。

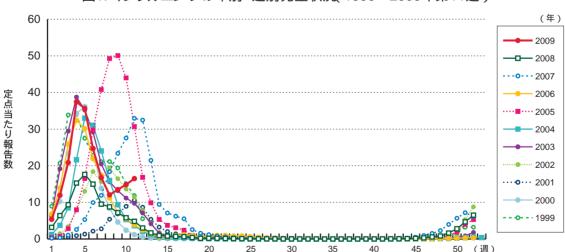


図1. インフルエンザの年別・週別発生状況(1999~2009年第11週)

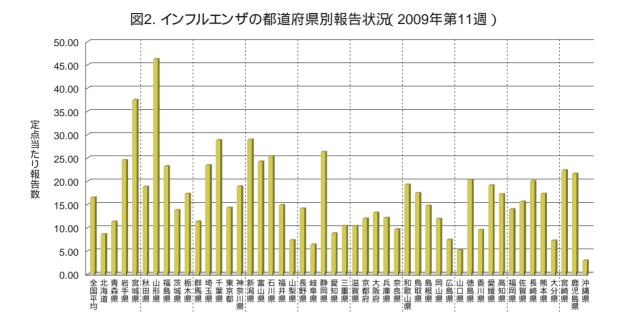


図3. 主要都道府県におけるインフルエンザの週別推移(2008年第36週~2009年第11週)

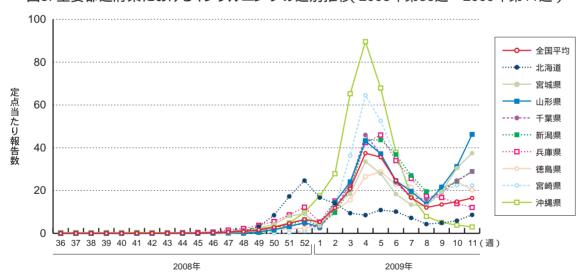


図4. 2008/09シーズンのインフルエンザ累積報告数の 年齢群別割合(2008年第36週~2009年第11週)

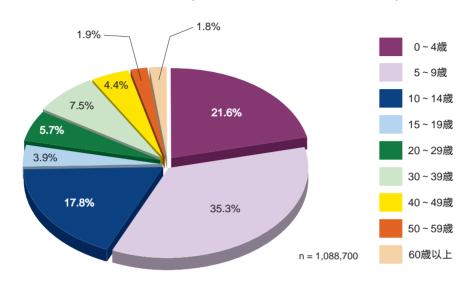
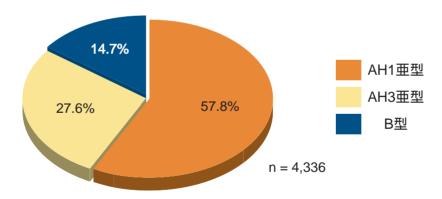
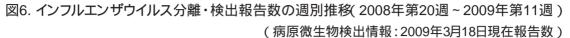
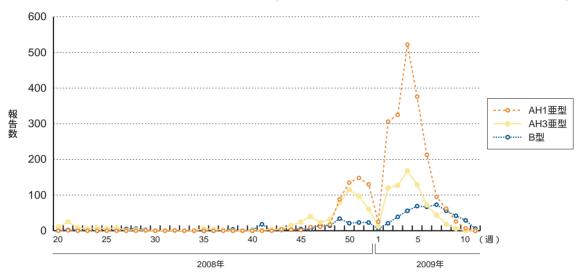


図5. インフルエンザウイルス型別分離・検出割合報告(2008年第36週~2009年第11週) (病原微生物検出情報:2009年3月18日現在報告数)







今シーズンのインフルエンザの流行は2009年第4週(定点当たり報告数37.45、報告数178,991)をピークとして、その後減少が続いたが、第9週に再び増加に転じ、第11週まで3週連続で増加がみられている。最近のウイルス分離に関する情報等から、現在の国内の流行の中心はB型であると推察される。多くの学校、幼稚園等が春期休暇の直前までは患者報告数の増加が続く可能性が高いと予想されるため、今しばらくはインフルエンザの発生動向およびウイルスの分離状況には注意が必要である。





病原体情報

* グラフはIASRホームページ(http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・ 検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研 からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2009年3月18日現在報告分)

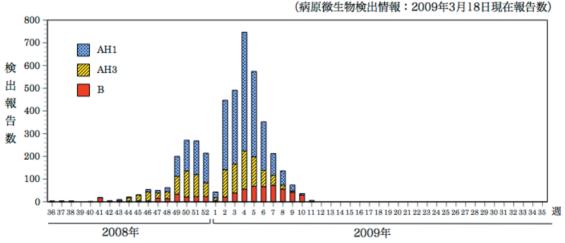
インフルエンザウイルス 2008/09シーズン

2008年第49週以降報告数が増加し、2009年に入ってからは第4週をピークにAH1亜型の報告が多かったが、第9週以降はB型の占める割合が大きくなっている。2008年第36週~2009年第11週までにAH1亜型が全都道府県から2,505件、AH3亜型が45都道府県から1,195件、B型が41都道府県から636件の分離・検出が報告されている。

直近の4週間(第8~11週)にはAH1亜型が北海道17件、長野県、島根県各16件など、25道府県から計95件、AH3亜型が16道府県から計24件、B型が神奈川県19件、大阪府18件、北海道12件、静岡県10件、島根県9件、山形県8件、宮城県、長野県各7件、兵庫県、愛媛県各6件など、27道府県から計133件(すべてビクトリア系統)の分離・検出が報告されている。

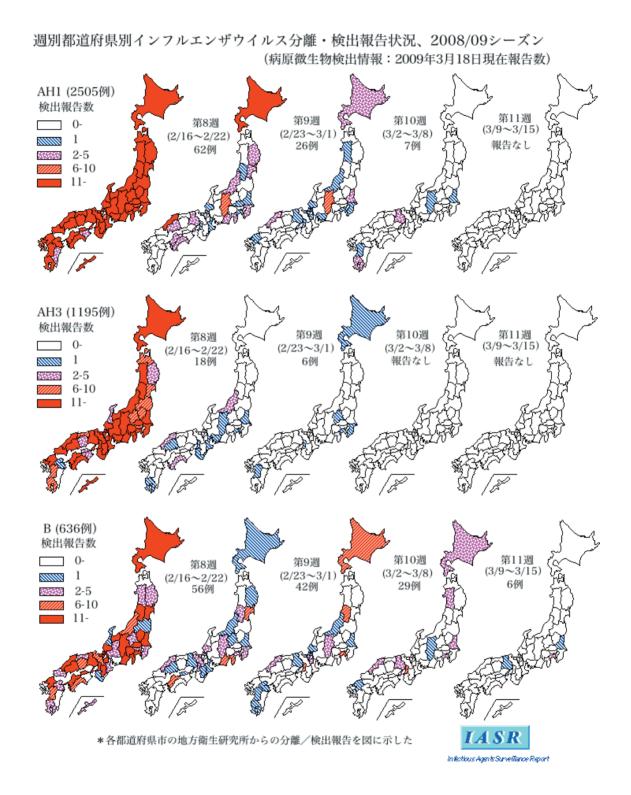
インフルエンザウイルス分離・検出速報は http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html を参照ください。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2008/09シーズン



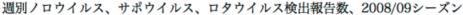
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

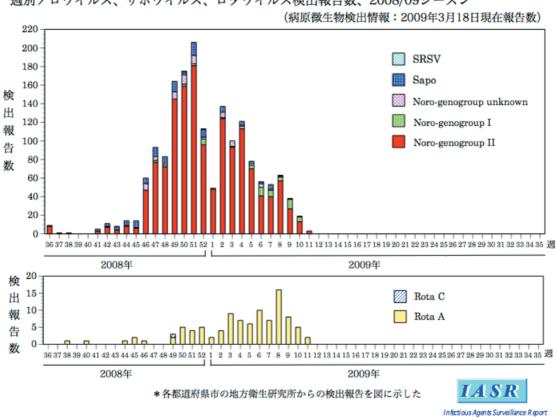




感染性胃腸炎関連ウイルス 2008/09シーズン

2008年第46週以降 ノロウイルス genogroup IIの報告が増加し、年末年始をはさんで第51週と第2週に2つのピークがみられている。病原体個票では2008年第36週~2009年第11週までにノロウイルス genogroup(G) 59件、GII 1,444件、G不明67件、サポウイルス102件、SRSV(電顕で検出)2件、A群ロタウイルス98件、C群ロタウイルス1件、アストロウイルス20件の検出が報告されている。



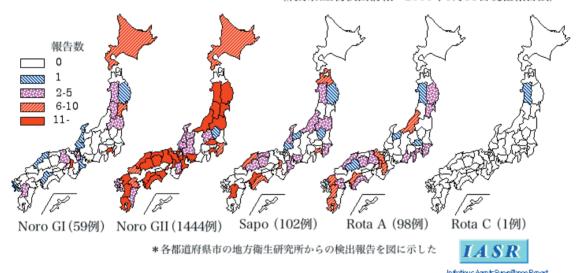


ノロウイルス: GI/NT 16道府県から43件。GI/3 1府から2件、GI/4 2府県から9件、GI/8 2府県から5件。GII/NT 33道府県から1,135件。GII/2 2府県から7件。GII/3 3府県から6件。GII/4 11 府県から247件。GII/6 5府県から46件。GII/12 3府県から3件。

サポウイルス: G不明 17県から84件。GI 5府県から17件。GII 1県から1件。

A群ロタウイルス: NT 20府県から80件。G1 1県から2件。G3 3県から15件。G9 1県から1件。アストロウイルス: NT 4県から17件。1型 2府県から3件。

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2008/09シーズン (病原微生物検出情報:2009年3月18日現在報告数)



また、集団発生病原体票ではノロウイルス集団感染事例が268事例報告されている(genogroup II 230事例、genogroup I 16事例、genogroup I+II 2事例、genogroup不明20事例)。genogroup IIの遺伝子型別ではGII/4が87事例、GII/6が18事例、GII/2が3事例、GII/3、GII/13が各1事例、genogroup Iの遺伝子型別では、GI/4が6事例、GI/8が1事例報告されている。

推定感染経路は保育所・幼稚園、小学校、福祉施設・老人施設、病院、飲食店などでの人人感染が疑われる胃腸炎集団発生が129事例、食中毒および有症苦情が94事例、その他・詳細不明45事例である(http://idsc.nih.go.jp/iasr/noro.html)。



上越市における平成20年度麻しん風しん対策について

上越市こども福祉課

はじめに

国の「麻しん排除計画」を受け、当市でも麻しん排除に向け関係機関と連携し、麻しん風しん 予防接種率の向上に努めている。特に3期・4期については、学校と接種勧奨のタイミングを合わ せ個別通知をし、勧奨回数を増やして現在も接種勧奨を継続している。その結果、第3期(対象 者2,023人)は20年9月末81.3%、21年2月末89.7%、第4期(対象者2,168人)は20年9月末75.6%、21 年2月末86.0%と、比較的高い接種率を得られたので報告する。

1. 上越市における麻しん排除計画

「平成19年9月27日付厚生労働省通知の実施主体における事前準備について」に基づいて計画 を策定した。

項目	内 容	実施時期
予防接種台帳の整備	(1)住民基本台帳からの対象者把握	平成20年4月
接種対象者の確実な把握	(2)接種者への周知	
周知及び啓発	(1)接種者への個人通知	平成20年4月~
	(2)広報・ホームページ等	
	(3)教育委員会との連携	
ワクチン確保状況の管理	委託医療機関との連携	
ワクチン接種状況の把握	委託医療機関からの接種券による接種者の	
	把握	
	システムによる接種者管理	
未接種者対策	市、教育委員会、医療機関等、関係機関との	平成20年6月
	連携による実施	
医療機関との調整	個別接種で検討、医師会へ正式依頼	平成19年7月~
	個別接種委託医療機関確認	平成20年2月
	委託医療機関との正式契約	平成20年4月
予算要求	第3期・4期共に個別接種で予算要求	平成19年10月
関係機関との調整	学校教育課(指導主事)	平成20年2月
	市内小・中学校養護教諭との会議	
	養護学校(高田・上越)	
	附属小・中学校、中高一貫校	
	高等学校養護教諭	平成20年3月
20年度QアンドA作成		平成20年3月
関係機関協力依頼	学校養護教諭へ協力依頼	平成20年4月~
	学校教育課にて勧奨スケジュール作成]
	委託医療機関へ協力依頼	
未接種者対策	未接種者に、再度個人通知	平成20年7月
		平成20年12月
		平成21年2月

- 2. 麻しん対策の概要
 - (1)接種対象者の把握
 - ・住民基本台帳からの対象者把握
 - (2)接種方式 個別接種
 - ・委託医療機関での個別接種で実施
 - (3)周知および啓発・未接種者対策
 - ・出生届け時に保護者へ予防接種スケジュールを説明
 - ・乳幼児健診にて接種歴の確認および接種勧奨
 - ・対象者および未接種者への個人通知

	対象者個人通知	未接種者対策1回目	2回目	3回目
1期	9か月児健診の個人 通知に合わせて周 知(毎月)	未接種者へ個人通知 (21年1月20日付)		
2期	4月中旬に個人通知	未接種者へ個人通知 (12月15日付)		
3期 4期	対象者全員へ個人 通知(4月1日付)	未接種者へ個人通知 (7月16日付)	未接種者へ個人通知 (12月8日付)	未接種者へ個人通知 (21年2月20日付)

- ・保護者あて文書の工夫(夏期および冬期休暇前の未接種者への周知、接種時期を過ぎると自費での接種となること、就職や進学に接種歴が必要になる場合があることなど、啓発を含めて案内)
- ・保育園、幼稚園、学校、医療機関との連携による未接種者対策および市独自ポスターなどの掲示による啓発の徹底
- ・広報じょうえつでの啓発(毎月)および3・4期の啓発掲載(8月)、市ホームページへの掲載
- (4)接種者管理(医療機関からの接種券による接種者と未接種者の把握、月毎の接種率確認)
- (5)医療機関との調整および協力依頼
 - ・個別接種での実施依頼および委託医療機関の確認、契約
 - ・夏休み及び冬休み期間は、医療機関の受け入れ時間を拡大
 - ・こども予防接種週間のPR(2月の未接種者個別通知に同封して周知)
- (6)予算要求(未接種者対策のための郵送代等)
- (7)関係機関との調整および協力依頼
 - ・ 学校教育課との協議
 - ・上越市立保育園での啓発依頼(園長会5月、9月、21年1月で周知)
 - ・市内小中学校、養護学校、附属小中学校の養護教諭との会議
 - ・上越市内および近郊(私立、糸魚川、新井、国際情報高校など含む)の高等学校養護教 輸への協力依頼
- 3. 中学校における麻しん対策(学校教育課とこども福祉課とのタイアップによる予防接種の接種動奨)
 - ・県教育庁保健体育課からの調査依頼を受けて保護者あて予防接種状況調査(7月中旬、9月下旬、12月下旬)
 - ・未接種者の把握(学校ごとの接種率報告)と接種勧奨

- ・こども福祉課からの情報を適宜中学校へ提供
- ・保護者宛の文書例の作成(教育委員会名)
- ・未接種者(家庭)への個別指導
- ・研修会等で指導、情報提供
- ・教育委員会および中学校の接種勧奨スケジュール

実施時期	実施内容									
4~6月	保健調査票での予防接種歴の確認									
7月中旬	接種状況調査(罹患、接種予定の把握、接種勧奨)、学校別接種率の集計									
9月下旬	未接種者への接種勧奨(夏休み後)									
12月下旬	接種状況調査(罹患、接種予定の把握)、学校別接種率の集計									

4. 今後の課題と21年度の対策にむけて

平成20年度接種者数の推移は、4月当初の周知後と夏休み前の周知後が接種者数が多い傾向にあった。対象者への周知時期と、学校からの接種勧奨のタイミングをあわせたことと、対象者が受けやすいよう、医療機関の受け入れ時間枠を拡大する等の配慮を実施することで、効果をあげたのではないかと考えられる。

しかし、残念ながら麻しん排除の目標とされる接種率95%は達成が見込めず、未接種者へのさらなる啓発、接種勧奨の工夫が求められている。今後は、大学や企業などにも広く協力を依頼し、より多くの関係機関との連携を密にし、タイミングを合わせた接種勧奨を継続していきたいと考える。

海外渡航歴のない細菌性赤痢患者の同時期の複数届出事例 について - 群馬県

2009(平成21)年1月10日~2月5日に群馬県において、海外渡航歴がなく、感染地域が国内と推定された細菌性赤痢(Shigella sonnei II相)の感染症法に基づく届出が、隣接する2保健所管内の3家族から4例あったので、その概要を報告する。

1. 患者情報

症例1~4(家族A~C)の患者情報を表1に示した。症例1と2は同居の家族(家族A)である。 家族AとBの居住地は同じ保健所管内にあり、所在地間は約2kmであったが、家族間の交流はなかった。

症例1・症例2(家族A):症例1の届出時の保健所の患者調査において、同居家族のうち1名(症例2)は水様下痢、血便、頭痛があり既に入院していたことが判明した。同居家族の他の3名も下痢等の症状があったが、すでに医療機関へ受診しており、抗菌薬等を服薬していた。保健所で実施した家族3名の2回の検便(1回目:1月30日直接採便、2回目:2月3~5日糞便)の検査はすべて赤痢菌陰性であった。家族Aでの主な調理担当者は症例2であり、また、発症日から推定すると症例2が初発になり、他の家族が感染し発症したと推定された。症例1は一時重症化したが、その後軽快・退院となっている。

症例3(家族B):症例3の患者調査では、同居家族(3名)は症状もなく、検便の結果、赤痢菌は 陰性であった。

症例4(家族C):症例4は潜伏期間および発症中に国内旅行をしていたため、同行者(4名)および家族(8名)を接触者として患者調査を実施した。調査対象者はすべて無症状で、検便の結果は赤痢菌は陰性であった。同居家族の2名が発症前1カ月以内に海外渡航歴(ペルー)があったが、帰国時から症状はなく、検便の結果、赤痢菌は陰性であった。

症例	家族	年齢	性別	発症日	初診日	届出日	症状
1	Α	70歳代	男	1月27日	1月28日	1月30日	水様下痢、発熱、腹痛、敗血 症、腎機能不全
2	Α	60歳代	女	1月25日	1月25日	2月2日	水樣下痢、腹痛、嘔吐
3	В	10歳未満	男	1月31日	1月31日	2月5日	発熱、泥状便、血便
4	С	10歳未満	女	1月2日	1月5日	1月10日	水様下痢、血便、頭痛

表1. 患者データ

2. 病原体検査

分離株は、生化学的・血清学的性状検査、KB法による1濃度ディスク法(ベクトンディキンソン社)薬剤感受性検査(ABPC、PIPC、CMZ、SM、KM、GM、TC、CP、FOM、NA、OFLX、ST)、PCR法による組織侵入遺伝子(Inv Eとipa H)の保有の有無、および制限酵素Xba Iによるパルスフィールド・ゲル電気泳動(PFGE)による分子疫学解析を実施した。

分離菌株はいずれも細菌性赤痢($S.\ sonnei$ II相)と同定され、症例1、Z(家族A)および症例3 (家族B)由来株はSM、TC、NA、STに耐性を示し、薬剤耐性パターンが一致していた。症例4(家族C)由来株はABPC、SM、TC、CP、STに耐性を示していた。組織侵入遺伝子のうちipa Hは症例 $1\sim 4$ 由来株のすべてが保有していたが、inv Eは症例2由来株は保有していなかった。PFGEの結果では、症例2はバンド1本異なっていたが、症例1、2および3は、PFGE解析上、ほぼ同じ遺伝子切断パターンであり、感染源が同一である可能性が示唆された。症例4由来株は他の症例と明らかに異なる遺伝子切断パターンを示していた。

3. まとめ

今回、群馬県内でほぼ同一時期に海外渡航歴のない細菌性赤痢患者が3家族から報告された。両家族・患者の喫食状況、行動、飲食店、購入店等の疫学調査から明確な関連は見出せず、感染原因・感染経路を推定できなかった。しかし、1家族(家族AとB)から分離された赤痢菌は薬剤感受性パターンおよびPFGE解析結果から同一感染源である可能性が示唆されたことから、赤痢菌で汚染された共通食材等が感染源になっていた可能性もある。以上のことから、本事例は3症例を含む集団発生例(家族AとB)と散発例(家族C)が同時期に発生したことが推定された。今後、感染症サーベイランスシステムによる患者情報収集と共に個々の事例の病原体解析をより強化する必要性があろう。

群馬県衛生環境研究所

塩原正枝 黒澤 肇 鈴木智之 長井綾子 森田幸雄 小畑 敏 加藤政彦 小澤邦壽

前橋保健福祉事務所 田村直子 赤見まり子 中村多美子 宗行 彪 渋川保健福祉事務所 高橋ふさ子 山﨑 稔 水上憲一 国立感染症研究所感染症情報センター第六室 木村博一

(IASR 2009年4月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況

WHO/EPR 2009年3月23日 - 更新8

エジプト保健・人口省は、鳥インフルエンザの新たなヒト確定症例を報告した。新たな症例はAssiut行政地区、Elfath地区の38歳女性である。女性は3月14日に発熱と頭痛で発症した。女性は3月14日にAssuit発熱病院に入院し、同日、3月14日、オセルタミビルを開始され、現在容態は安定している。鳥インフルエンザウイルスH5N1亜型感染は、エジプト中央公衆衛生研究施設において3月18日に確認された。

女性の感染源に関する調査によると、発症前に死んだ家禽や弱った家禽に対する濃厚な接触歴があることが指摘されている。

エジプトでこれまでに確認された59例のうち、23例が死亡している。

ジンバブエでのコレラ流行

WHO/EPR 2009年3月23日 - 更新3

ジンバブエで発生したコレラの流行は終息の兆しを見せている。2009年3月8~14日の1週間で2,076名のコレラ患者が報告された。この数字はいまだに高いが、前週の3,812名や2月上旬の8,000名を超える報告数を考えると改善している。週単位の致死率も同週では2.3%と依然高いが、1月ごろの6%をピークとして減少してきている。全国的に毎週の統計は正確でも完璧でもないため、情報収集と確認作業は困難を極めているが、少なくとも過去2カ月間の患者数と死亡者数は減少している。

さらに、コレラ患者を治療している施設でのもっとも正確で最新の致死率は、3月1~7日の週で0.8%に減少している。これは許容範囲の1%を下回っている。また、コレラ患者治療施設の外での死亡者におけるコレラ患者の割合は62%から33%と依然高いが減少している。

今回の流行が始まった2008年8月から3月17日現在までに、4,037名の死亡者を含む91,164名のコレラ患者が報告されている。

ジンバブエのすべての州でコレラ患者の減少を認めているが、首都のハラレからの報告数だけは再び増加している。この地域での流行の再発は現実的なものとなっている。油断なく継続的に現在行われているコレラコントロールのための方策を進めていくことが、最高の予防策である。

WHOとアウトブレイクの警戒と対応の世界的ネットワーグ Global Outbreak Alert and Response Network: GOARN)のパートナーは、相当な人数をハラレにあるNational Cholera Command and Control Center(C4)に集結している。今後のコレラコントロールとしては、C4が行っている活動を地域や行政区のレベルまで浸透させることである。GOARNのパートナーは、ジンバブエの保健省ならびにWHOとその協力機関 International Centre for Diarrhoeal Disease Research, Bangladesh; Burnet Institute in Australia; the London School of Hygiene and Tropical Medicine and Health Protection Agency in the UK; US Centers for Disease Control and Prevention; and the National Board of Health and Welfare, Sweden と共同で作業を進めている。また、国境なき医師団や赤十字社などのNGOも、医療機関がほとんど機能していない中で患者の治療に重要な役割を果たしている。



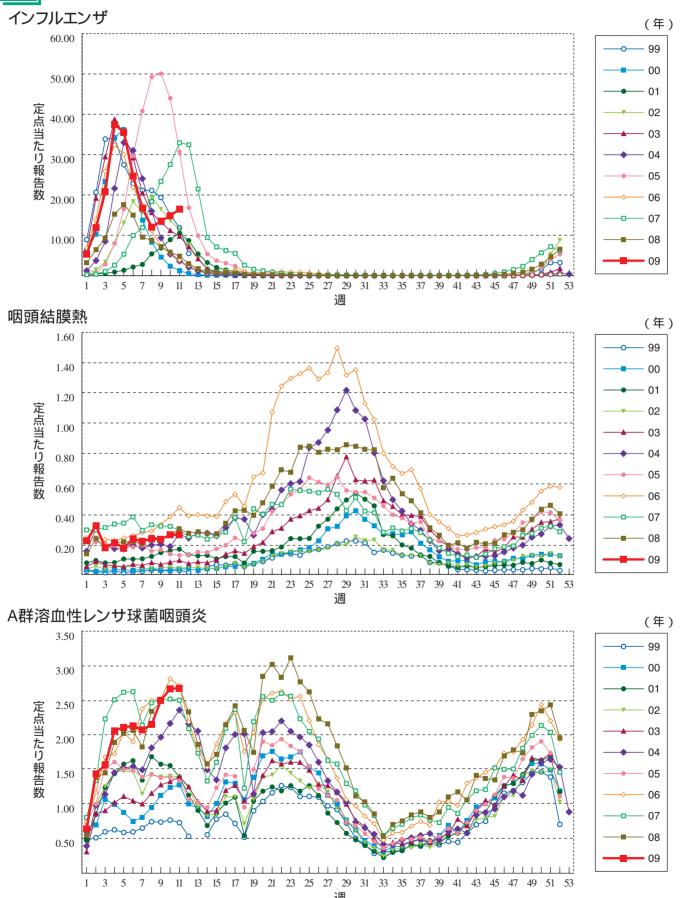
感染症の話

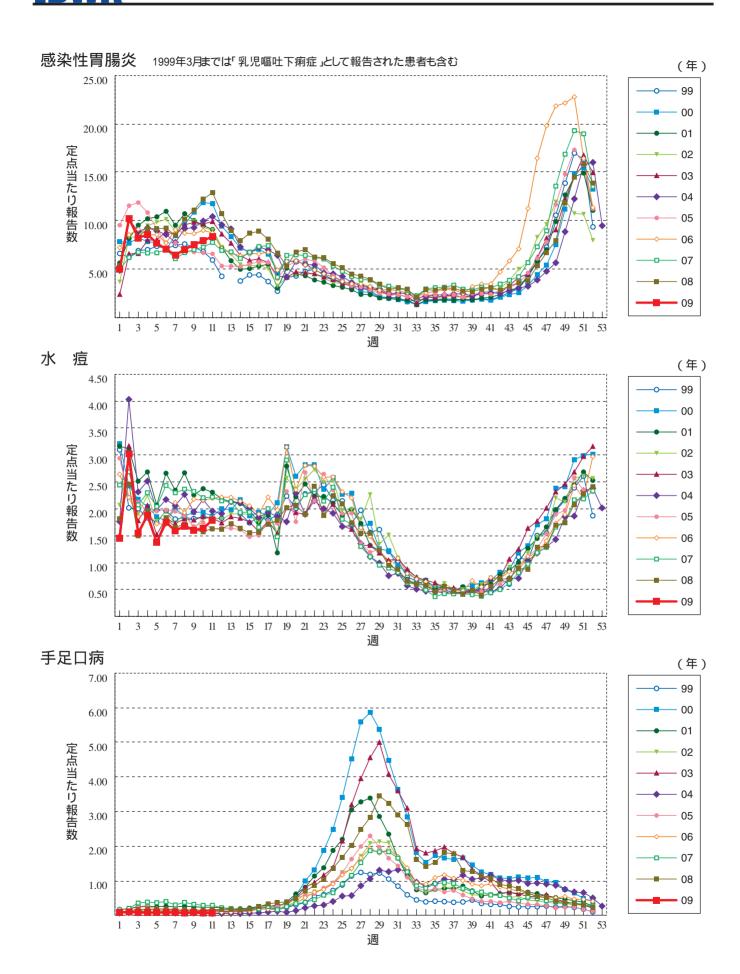
今週はお休みさせていただきます。 「感染症の話」過去の掲載分については http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html でご覧いただけます。

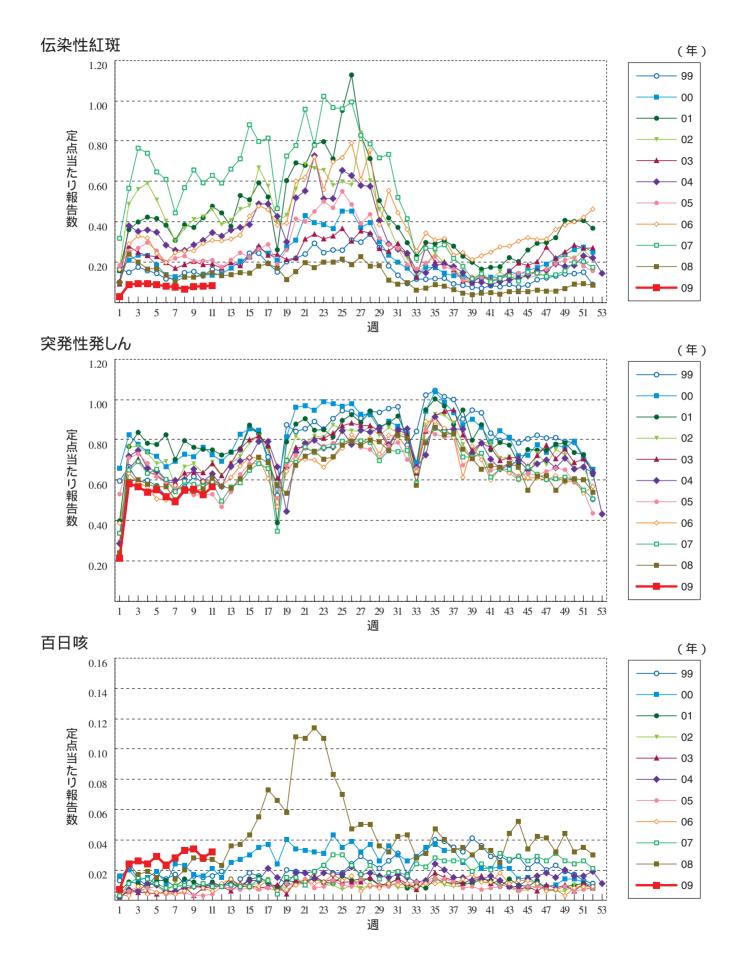


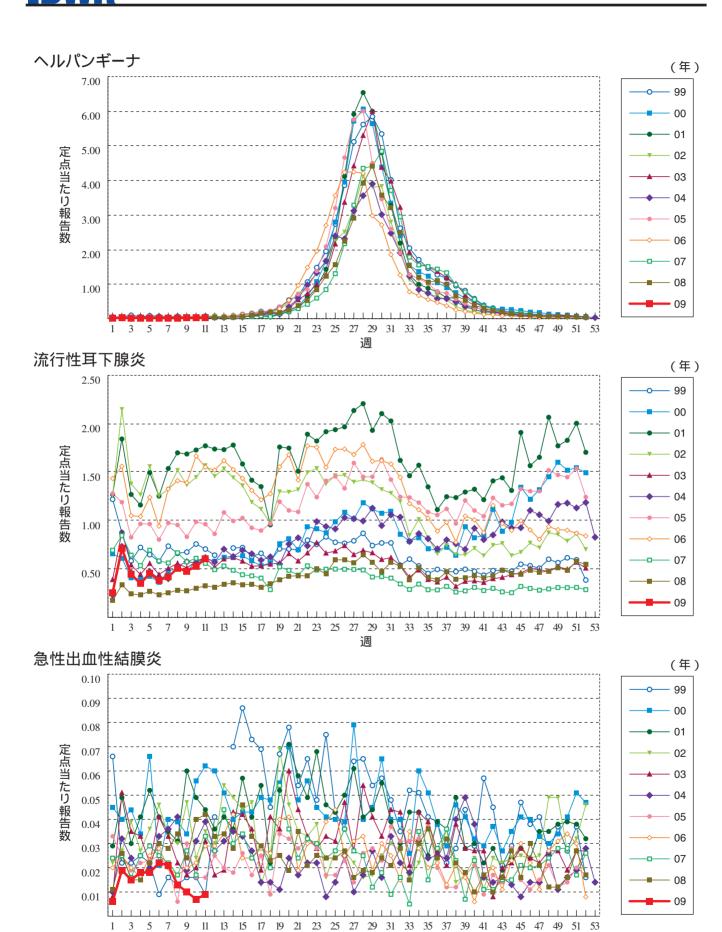


グラフ総覧(11週)

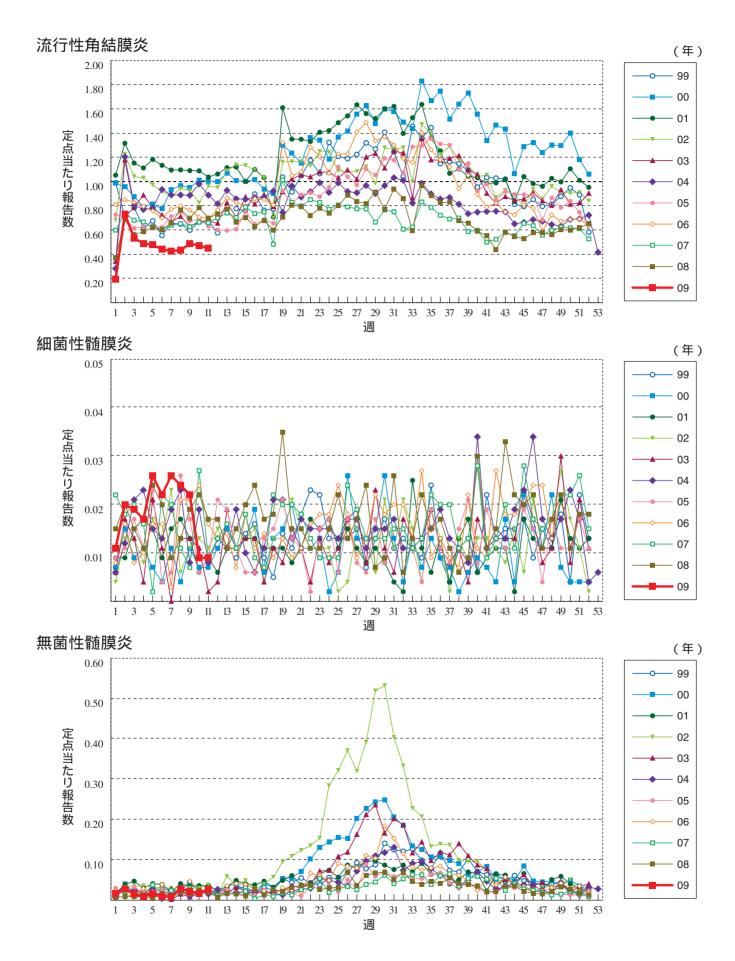


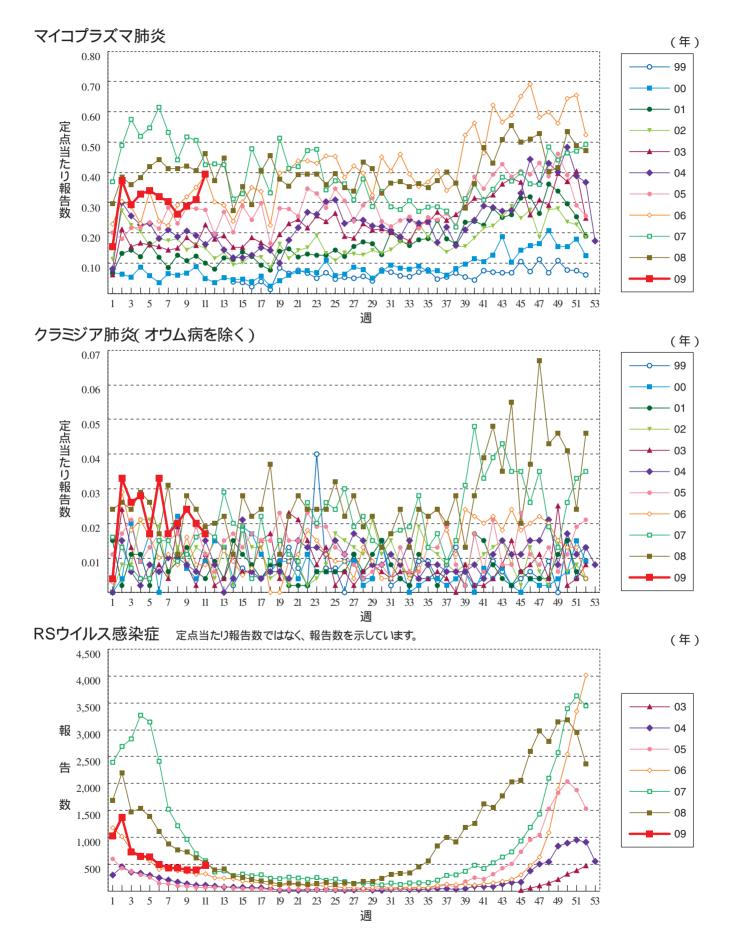






週

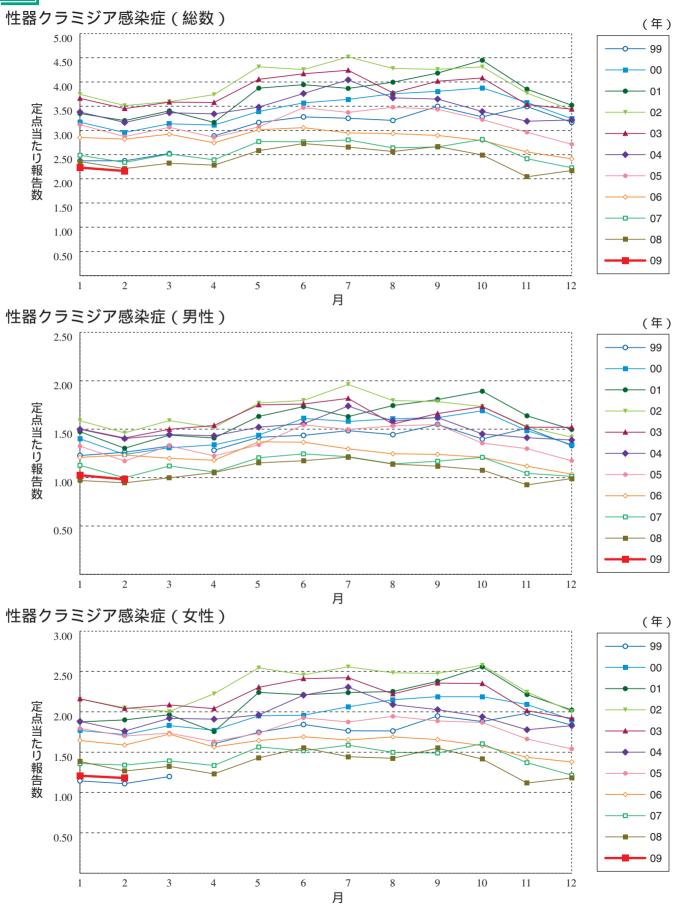


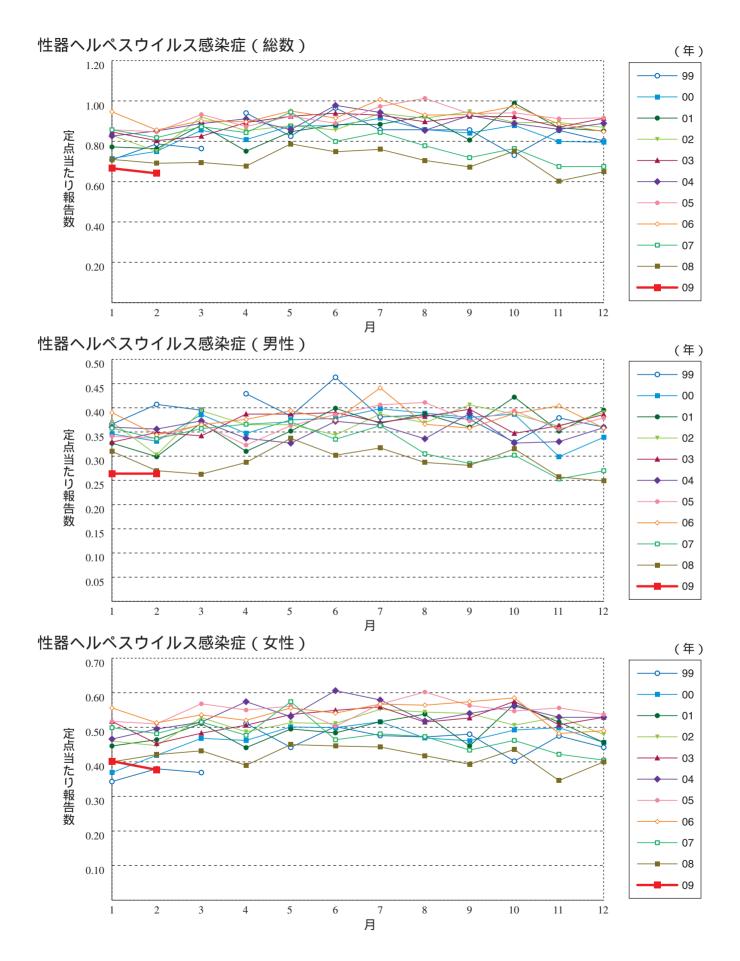


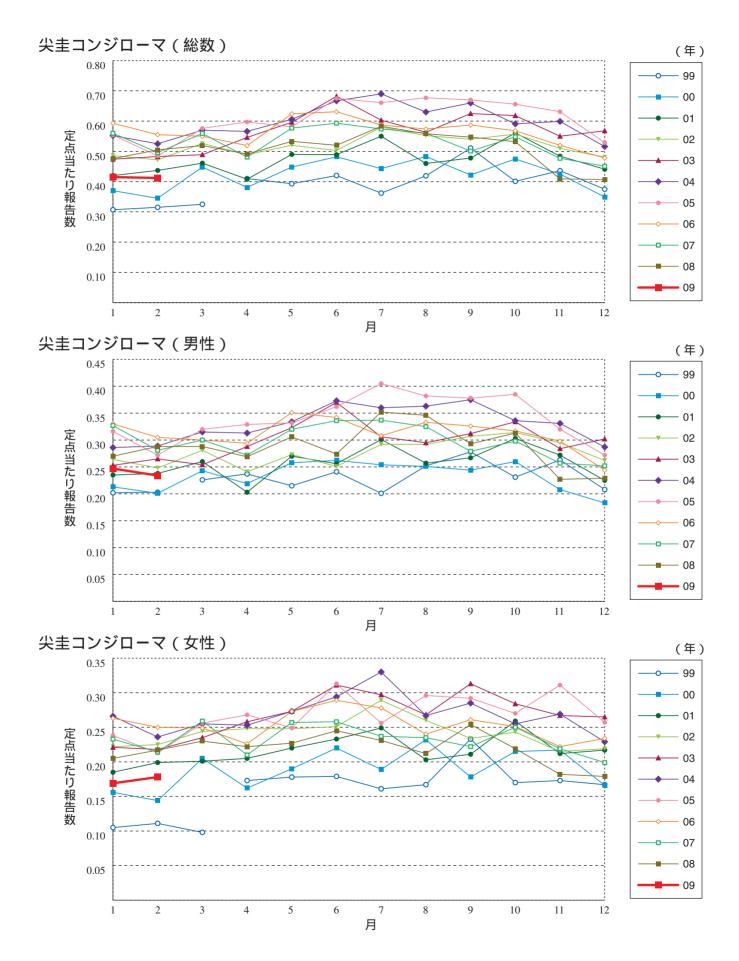


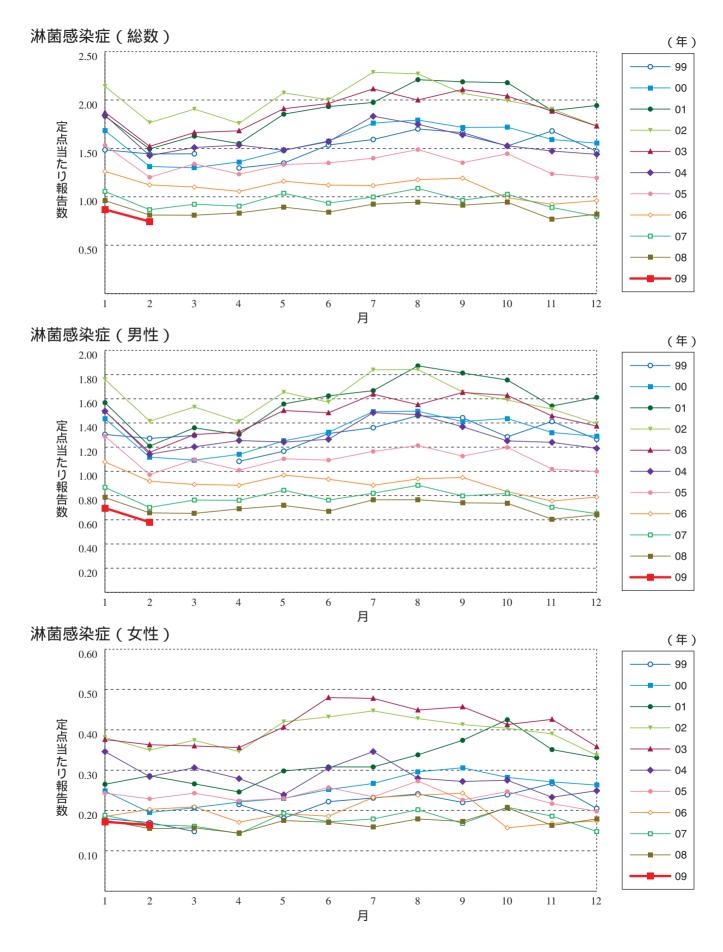


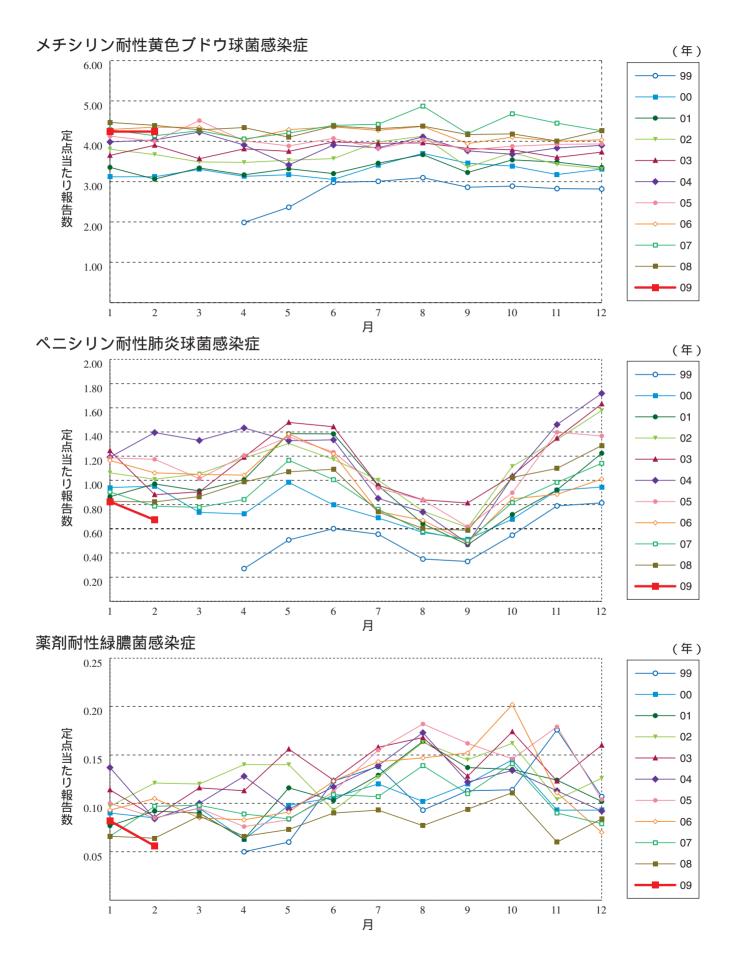
グラフ総覧(2月) 注 71999年4月以降は定点設定が変更されております。















2**月のデータ**

注)3月10日集計分

報告数・定点当り報告数,疾病・都道府県・性別(総数)

2009年2月

報告数・定点	当り報告数	,疾病・都道	[府県・性別	」(総数)										2009年2月
	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	2065	2.16	612	0.64	393	0.41	711	0.74	1985	4.24	315	0.67	26	0.06
北海道	129	3.07	39	0.93	19	0.45	42	1.00	54	2.35	3	0.13	5	0.22
青森県	22	1.69	5	0.38	4	0.31	8	0.62	14	2.33	-	-	-	-
岩手県	25	1.79	8	0.57	6	0.43	10	0.71	82	4.56	4	0.22	1	0.06
宮城県	47	2.47	9	0.47	10	0.53	16	0.84	42	3.50	8	0.67	1	0.08
秋田県	24	1.71	7	0.50	6	0.43	8	0.57	38	4.75	4	0.50	-	-
山形県	15	1.50	1	0.10	5	0.50	5	0.50	30	3.00	3	0.30	-	-
福島県	42	2.63	15	0.94	11	0.69	17	1.06	49	7.00	1	0.14	-	-
茨城県	100	4.55	16	0.73	4	0.18	10	0.45	22	1.69	-	-	3	0.23
栃木県	24	1.41	8	0.47	13	0.76	9	0.53	69	9.86	4	0.57	-	-
群馬県	76	2.92	14	0.54	5	0.19	7	0.27	29	3.63	4	0.50	-	-
埼玉県	82	1.49	27	0.49	23	0.42	26	0.47	20	2.22	18	2.00	-	-
千葉県	60	1.62	36	0.97	15	0.41	13	0.35	60	6.67	26	2.89	1	0.11
東京都	185	3.43	66	1.22	39	0.72	67	1.24	118	4.92	38	1.58	1	0.04
神奈川県	72	1.47	26	0.53	9	0.18	47	0.96	40	4.00	7	0.70	1	0.10
新潟県	18	1.20	8	0.53	6	0.40	3	0.20	112	8.62	16	1.23	2	0.15
富山県	12	1.20	3	0.30	7	0.70	4	0.40	20	4.00	9	1.80	-	-
石川県	13	1.30	11	1.10	2	0.20	2	0.20	26	5.20	2	0.40	-	-
福井県	10	2.00	2	0.40	-	-	1	0.20	31	5.17	13	2.17	-	-
山梨県	19	2.11	7	0.78	2	0.22	-	-	11	1.10	1	0.10	2	0.20
長野県	27	1.80	4	0.27	4	0.27	10	0.67	22	2.00	4	0.36	-	-
岐阜県	16	1.14	9	0.64	4	0.29	14	1.00	20	4.00	2	0.40	-	-
静岡県	44	1.47	13	0.43	9	0.30	15	0.50	55	6.11	4	0.44	-	-
愛知県	142	2.22	62	0.97	34	0.53	46	0.72	80	5.33	8	0.53	-	-
三重県	12	0.80	4	0.27	2	0.13	3	0.20	37	4.11	-	-	-	-
滋賀県	7	0.78	1	0.11	5	0.56	1	0.11	54	7.71	2	0.29	-	-
京都府	43	1.87	9	0.39	4	0.17	5	0.22	7	1.00	-	-	-	-
大阪府	195	3.00	49	0.75	37	0.57	79	1.22	70	4.38	15	0.94	-	-
兵庫県	73	1.59	20	0.43	20	0.43	35	0.76	30	2.50	-	-	-	-
奈良県	6	0.67	2	0.22	2	0.22	12	1.33	31	5.17	10	1.67	2	0.33
和歌山県	8	1.00	1	0.13	8	1.00	6	0.75	40	3.64	3	0.27	1	0.09
鳥取県	35	7.00	8	1.60	1	0.20	10	2.00	29	5.80	7	1.40	-	-
島根県	7	1.17	3	0.50	1	0.17	2	0.33	49	6.13	1	0.13	-	-
岡山県	55	3.06	9	0.50	12	0.67	18	1.00	11	2.20	2	0.40	-	-
広島県	55	2.39	10	0.43	8	0.35	16	0.70	109	5.19	27	1.29	2	0.10
山口県	25	2.08	2	0.17	6	0.50	4	0.33	57	6.33	10	1.11	2	0.22
徳島県	14	2.00	5	0.71	3	0.43	1	0.14	7	1.00	-		-	-
香川県	17	1.13	4	0.27	7	0.47	7	0.47	12	2.40	4	0.80	-	-
愛媛県	10	0.91	4	0.36	2	0.18	10	0.91	18	3.00	-		-	-
高知県	1	0.17	-	-	-	-	2	0.33	35	5.00	12	1.71	-	-
福岡県	132	3.57	35	0.95	23	0.62	53	1.43	55	3.67	7	0.47	-	-
佐賀県	17	2.43	7	1.00	1	0.14	5	0.71	21	3.50	10	1.67	-	-
長崎県	20	2.00	9	0.90	3	0.30	5	0.50	43	3.91	1	0.09	-	-
熊本県	41	3.15	17	1.31	5	0.38	20	1.54	64	4.27	3	0.20	1	0.07
大分県	9	0.90	4	0.40	2	0.20	2	0.20	53	4.82	12	1.09	1	0.09
宮崎県	24	2.00	5	0.42	2	0.17	8	0.67	26	3.71	6	0.86	-	-
鹿児島県	23	1.44	7	0.44	-		19	1.19	12	1.00	1	0.08	-	
沖縄県	32	2.67	1	0.08	2	0.17	8	0.67	71	10.14	3	0.43	-	-

報告数・定点当り報告数,疾病・都道府県・性別(男)

2009年2月

		ラミジア 染症		、ルペス ス感染症	尖圭コン	/ジローマ	淋菌	感染症		ン耐性黄色 球菌感染症		リン耐性 菌感染症		川耐性 植感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	938	0.98	252	0.26	223	0.23	554	0.58	1281	2.74	180	0.38	17	0.04
北海道	32	0.76	3	0.07	10	0.24	28	0.67	33	1.43	2	0.09	3	0.13
青森県	6	0.46	2	0.15	-	-	5	0.38	10	1.67	-	-	-	-
岩手県	13	0.93	4	0.29	3	0.21	8	0.57	52	2.89	1	0.06	1	0.06
宮城県	28	1.47	6	0.32	3	0.16	14	0.74	29	2.42	6	0.50	-	-
秋田県	16	1.14	7	0.50	3	0.21	6	0.43	21	2.63	4	0.50	-	-
山形県	4	0.40	-	-	2	0.20	4	0.40	23	2.30	2	0.20	-	-
福島県	22	1.38	6	0.38	6	0.38	14	0.88	34	4.86	1	0.14	-	-
茨城県	33	1.50	4	0.18	2	0.09	4	0.18	13	1.00	-	-	1	0.08
栃木県	15	0.88	5	0.29	10	0.59	8	0.47	53	7.57	2	0.29	-	-
群馬県	29	1.12	-	-	2	0.08	5	0.19	20	2.50	2	0.25	-	-
埼玉県	33	0.60	11	0.20	14	0.25	22	0.40	15	1.67	8	0.89	-	-
千葉県	22	0.59	21	0.57	11	0.30	11	0.30	44	4.89	16	1.78	1	0.11
東京都	89	1.65	43	0.80	34	0.63	48	0.89	83	3.46	18	0.75	1	0.04
神奈川県	40	0.82	12	0.24	4	0.08	43	0.88	23	2.30	2	0.20	1	0.10
新潟県	11	0.73	1	0.07	4	0.27	2	0.13	68	5.23	9	0.69	1	0.08
富山県	3	0.30	-	-	3	0.30	2	0.20	13	2.60	4	0.80	-	-
石川県	7	0.70	4	0.40	1	0.10	1	0.10	20	4.00	2	0.40	-	-
福井県	6	1.20	1	0.20	-	-	1	0.20	27	4.50	4	0.67	-	-
山梨県	2	0.22	-	-	-	-	-	-	7	0.70	-	-	1	0.10
長野県	10	0.67	1	0.07	3	0.20	10	0.67	12	1.09	2	0.18	-	-
岐阜県	14	1.00	6	0.43	3	0.21	13	0.93	16	3.20	1	0.20	-	-
静岡県	26	0.87	8	0.27	5	0.17	15	0.50	33	3.67	4	0.44	-	-
愛知県	88	1.38	21	0.33	17	0.27	40	0.63	57	3.80	5	0.33	-	-
三重県	4	0.27	1	0.07	-	-	3	0.20	32	3.56	-	-	-	-
滋賀県	1	0.11	1	0.11	1	0.11	1	0.11	33	4.71	1	0.14	-	-
京都府	6	0.26	1	0.04	3	0.13	3	0.13	6	0.86	-	-	-	-
大阪府	79	1.22	18	0.28	19	0.29	52	0.80	35	2.19	10	0.63	-	-
兵庫県	44	0.96	13	0.28	15	0.33	29	0.63	23	1.92	-	-	-	-
奈良県	4	0.44	2	0.22	1	0.11	12	1.33	21	3.50	4	0.67	2	0.33
和歌山県	4	0.50	-	-	8	1.00	4	0.50	20	1.82	3	0.27	-	-
鳥取県	27	5.40	7	1.40	1	0.20	10	2.00	20	4.00	5	1.00	-	-
島根県	4	0.67	3	0.50	1	0.17	2	0.33	28	3.50	1	0.13	-	-
岡山県	21	1.17	-	-	4	0.22	11	0.61	5	1.00	-	-	-	-
広島県	31	1.35	1	0.04	3	0.13	14	0.61	65	3.10	21	1.00	2	0.10
山口県	8	0.67	1	0.08	1	0.08	3	0.25	43	4.78	7	0.78	1	0.11
徳島県	13	1.86	2	0.29	2	0.29	1	0.14	1	0.14	-	-	-	-
香川県	4	0.27	2	0.13	2	0.13	4	0.27	7	1.40	2	0.40	-	-
愛媛県	5	0.45	4	0.36	2	0.18	10	0.91	12	2.00	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	2	0.33	20	2.86	3	0.43	-	-
福岡県	64	1.73	14	0.38	15	0.41	41	1.11	38	2.53	4	0.27	-	-
佐賀県	13	1.86	-	-	1	0.14	4	0.57	16	2.67	7	1.17	-	-
長崎県	11	1.10	5	0.50	1	0.10	5	0.50	28	2.55	-	-	-	-
熊本県	10	0.77	5	0.38	1	0.08	12	0.92	36	2.40	3	0.20	1	0.07
大分県	3	0.30	1	0.10	2	0.20	1	0.10	26	2.36	8	0.73	1	0.09
宮崎県	17	1.42	2	0.17	-	-	7	0.58	15	2.14	2	0.29	-	-
鹿児島県	11	0.69	3	0.19	-	-	14	0.88	6	0.50	1	0.08	-	
沖縄県	5	0.42	_	_	-	-	5	0.42	39	5.57	3	0.43	-	-

報告数・定点当り報告数,疾病・都道府県・性別(女)

2009年2月

		ラミジア 染症		、ルペス ス感染症	尖圭コン	/ジローマ	淋菌	感染症		ン耐性黄色 球菌感染症		リン耐性 菌感染症		削耐性 菌感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1127	1.18	360	0.38	170	0.18	157	0.16	704	1.50	135	0.29	9	0.02
北海道	97	2.31	36	0.86	9	0.21	14	0.33	21	0.91	1	0.04	2	0.09
青森県	16	1.23	3	0.23	4	0.31	3	0.23	4	0.67	-	-	-	-
岩手県	12	0.86	4	0.29	3	0.21	2	0.14	30	1.67	3	0.17	-	-
宮城県	19	1.00	3	0.16	7	0.37	2	0.11	13	1.08	2	0.17	1	0.08
秋田県	8	0.57	-	-	3	0.21	2	0.14	17	2.13	-	-	-	-
山形県	11	1.10	1	0.10	3	0.30	1	0.10	7	0.70	1	0.10	-	-
福島県	20	1.25	9	0.56	5	0.31	3	0.19	15	2.14	-	-	-	-
茨城県	67	3.05	12	0.55	2	0.09	6	0.27	9	0.69	-	-	2	0.15
栃木県	9	0.53	3	0.18	3	0.18	1	0.06	16	2.29	2	0.29	-	-
群馬県	47	1.81	14	0.54	3	0.12	2	0.08	9	1.13	2	0.25	-	-
埼玉県	49	0.89	16	0.29	9	0.16	4	0.07	5	0.56	10	1.11	-	-
 千葉県	38	1.03	15	0.41	4	0.11	2	0.05	16	1.78	10	1.11	-	-
東京都	96	1.78	23	0.43	5	0.09	19	0.35	35	1.46	20	0.83	-	-
神奈川県	32	0.65	14	0.29	5	0.10	4	0.08	17	1.70	5	0.50	-	-
新潟県	7	0.47	7	0.47	2	0.13	1	0.07	44	3.38	7	0.54	1	0.08
富山県	9	0.90	3	0.30	4	0.40	2	0.20	7	1.40	5	1.00	-	-
石川県	6	0.60	7	0.70	1	0.10	1	0.10	6	1.20	-	-	-	-
福井県	4	0.80	1	0.20	-	-	-	-	4	0.67	9	1.50	-	-
山梨県	17	1.89	7	0.78	2	0.22	-	-	4	0.40	1	0.10	1	0.10
長野県	17	1.13	3	0.20	1	0.07	_	-	10	0.91	2	0.18	-	
岐阜県	2	0.14	3	0.21	1	0.07	1	0.07	4	0.80	1	0.20	_	_
静岡県	18	0.60	5	0.17	4	0.13			22	2.44	_		_	
愛知県	54	0.84	41	0.64	17	0.27	6	0.09	23	1.53	3	0.20	_	-
三重県	8	0.53	3	0.20	2	0.13		-	5	0.56		-	-	-
滋賀県	6	0.67	_		4	0.44		-	21	3.00	1	0.14	_	
京都府	37	1.61	8	0.35	1	0.04	2	0.09	1	0.14		_	_	-
大阪府	116	1.78	31	0.48	18	0.28	27	0.42	35	2.19	5	0.31	_	
兵庫県	29	0.63	7	0.15	5	0.11	6	0.13	7	0.58	_		_	_
奈良県	2	0.22	-	-	1	0.11	-	-	10	1.67	6	1.00	_	-
和歌山県	4	0.50	1	0.13	_	_	2	0.25	20	1.82	_	-	1	0.09
鳥取県	8	1.60	1	0.20	_	_		-	9	1.80	2	0.40		-
島根県	3	0.50		-	_	_		_	21	2.63		-	_	
岡山県	34	1.89	9	0.50	8	0.44	7	0.39	6	1.20	2	0.40		_
広島県	24	1.04	9	0.39	5	0.22	2	0.09	44	2.10	6	0.29		_
山口県	17	1.42	1	0.08	5	0.42	1	0.08	14	1.56	3	0.33	1	0.11
徳島県	1	0.14	3	0.43	1	0.14	-	-	6	0.86	-	-	-	-
香川県	13	0.87	2	0.13		0.33	3	0.20	5	1.00	2	0.40		_
愛媛県	5	0.45	-	-	-	-	-	-	6	1.00	-	-		_
高知県	1	0.17		_				_	15	2.14	9	1.29		_
福岡県	68	1.84	21	0.57	8	0.22	12	0.32	17	1.13	3	0.20		<u> </u>
佐賀県	4	0.57	7	1.00	-	-	1	0.14	5	0.83	3	0.50		<u> </u>
長崎県	9	0.90	4	0.40	2	0.20	-	-	15	1.36	1	0.09	-	
熊本県	31	2.38	12	0.40	4	0.20	8	0.62	28	1.87	-	-		
大分県	6	0.60	3	0.30	-	-	1	0.02	27	2.45	4	0.36		
ハハホ			3	0.30	2	0.17	1	0.10	11	1.57	4	0.57		
空崎!	7													
宮崎県鹿児島県	7 12	0.58	4	0.25	-	0.17	5	0.31	6	0.50	-	-		_





11週のデータ

注)表中の報告数は3月18日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。 2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年11调

	エボラと	出血熱	クリ3 ・コンゴ	ミア 出血熱	痘そ	う	南米出	血熱	ペス	۱,	マールブ	ルグ病	ラッセ	ナ熱	急性灰色	日髄炎	結	核
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	345	4602
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	158
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	66
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	30
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	72
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	40
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	56
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	90
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	58
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	30
 埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	251
 千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	278
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45	684
 神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	319
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	59
富山県	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	38
————— 石川県	_	_	-	_	_	_	_	_	-	_	_	_	-	_	_	_	4	40
 福井県	_	_	-	_	_	_	_	_	-	_	_	_	-	_	_	_	1	22
 山梨県	_	_	-	_	_	_	_	_	-	_	_	_	-	_	-	_	1	18
長野県	_	-	_	-	-		_	-	-	-	_	-		_		-	7	59
岐阜県			_				_		_						_		1	92
静岡県			_				_		_				_		_	_	7	94
愛知県		_								_	_	_	-	_	_	_	22	370
三重県		_									_						7	72
滋賀県			_				_		_				_		_		4	59
京都府			_				_		_				_		_			89
大阪府	_						_						_		_		10	201
兵庫県									_				_				11	145
奈良県							_		_				_		_	_	3	50
和歌山県															_	_	8	44
鳥取県																		19
島根県																	6	42
岡山県																		20
広島県																	14	113
																	7	64
ーーデー 徳島県																	1	29
極島宗 一 香川県																	-	44
登城県 愛媛県																	8	47
変 版 宗 一 高知県																	2	31
																		212
福岡県	-			-	-	-	-	-			-	-	-	-	-	-	22	
佐賀県 ――――	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	9	29
長崎県	-		-	-		-	-	-			-	-	-				4	67
熊本県	-		-				-				-						-	57
大分県	-	-	-	-			-		-	-	-	-	-	-		-	6	57
宮崎県	-	-	-	-	-		-		-	-	-	-	-	-	-	-	7	62
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	52
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数,疾病・都道府県別

2009年11调

	ジフテ	リア	重症無	急性 定候群*	鳥イン エンザ(コレ	· ラ	細菌性	赤痢	腸管出 大腸菌原	血性 感染症	腸チ	フス	パラチ	フス	E型肝	Ŧ炎
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
 総数	-	-	-	-	-	-	-	2	7	38	7	159	1	5	1	2	-	8
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	8	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	2	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	1	7	1	4	-	1	-	3
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	-	8	-	-	1	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
 岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	7	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	1	15	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	36	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	_		_	-	_	-	_	-	-	-	-	-	-	-	_	-	_	-

一	ウエスト:		A型	 肝炎	エキノコ・	ックス症	黄	熱	オウム		オムスク	出血熱	回帰	熱	キャサ 森 材		Q	 熱
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	19	-	6	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

総 数	疽	炭	直 つつ;	が虫病	デン	 グ熱
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	累積	報告数	累積 報告数	ス 累積	報告数	累積
音索県 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	-	-		- 34	1	18
점	-	-		-	-	-
宮城県	-	-			-	-
 秋田県	-	-		- 1	-	-
 山形県 一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	-	-			-	-
福島県	-	-		-	-	-
数域県	-	-			-	-
 栃木県 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	-	-		-	-	-
群馬県	-	-		- 2	-	-
埼玄県 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	-	-		-	-	-
東京都	-	-			-	-
東京都	-	-			-	-
神奈川県	-	-		- 3	-	-
新潟県	-	-		- 2	-	5
富山県	-	-			-	4
石川県	-	-			-	-
福井県	-	-			-	1
 山梨県 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	-	-			-	-
長野県	-	-		-	-	-
岐阜県	-	-			-	-
静岡県	-	-		-	-	-
愛知県	-	-		-	-	-
三重県	-	-			-	2
滋賀県	-	-		-	1	1
京都府	-	-			-	-
大阪府	-	-			-	-
兵庫県	-	-			-	2
奈良県	-	-			-	2
和歌山県	-	-		-	-	-
鳥取県	-	-		-	-	-
島根県	-	-		- 5	-	-
岡山県	-	-		-	-	-
広島県 -	-	-		- 1	-	-
山口県	-	-		-	-	-
徳島県	-	-		- 1	-	-
徳島県	-	-			-	-
香川県	-	-		- 2	-	-
愛媛県	-	-			-	-
高知県 -	-	-			-	-
福岡県 -	-	-			-	-
佐賀県 -	-	-			-	1
長崎県	_	_		- 1		
						-
**** * * * * * * * * * * * * * * * * * *						_
大分県						
<u> </u>						
= = = = = = = = = = = = = = = = = = =						
EDD						

*鳥インフルエンザ(H5N1)を除く。

報告数・累積報告数,疾病・都道府県別

2009年11週

	東部ウ	マ脳炎	鳥インフノ	レエンザ*	ニパウ· 感 染		日本紅	[斑熱	日本原	脳炎	ハンタウ 肺症	7イルス 候群	Bウイノ	ルス病	鼻	疽	ブルセ	ラ症
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-		-		-						-		-					
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県 山梨県	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
長野県 岐阜県	-		-		-		-		-	<u> </u>	-		-	-	-	-		-
戦争宗 静岡県																		
愛知県																		
三重県	-				_			2					-			-		
	_												_					
京都府	_				_	_		_		_	-		_		_		_	-
大阪府	-	-	-	-	_	-	_	_	_	_	-	_	-	-	-	_	-	-
 兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
 鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

11000000000000000000000000000000000000	ベネス	 ベエラ	ヘンドラヴ	ウイルス	発しんき	チフス	ボツリ	スス症	マラリ	Jア	野兎		ライ	ム病	リッサウ	イルス	リフトバ	 レー熱
	ウマ 報告数		感染 報告数		報告数	要结	報告数	要待	報告数	累積	報告数	累積	報告数	要待	感 染報告数		報告数	要:
	和古奴	糸惧	報声数	糸惧	報声数	糸惧	和古数	糸惧			和古奴	糸惧	和古奴	糸惧	和古奴	糸惧	和古奴	糸惧
総 数 ————	-		-		-		-	-	1	15	-		-	-	-	-	-	-
北海道 —————	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-		-	-	-			-	-	-	-				-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県 埼玉県			-				-	-	-	1	-		-	-	-			-
一二二二二 千葉県										2								
東京都										8								
神奈川県										3								
新潟県																		-
富山県			_															_
石川県					_				_									-
福井県		_		_	_	_	_	_	_	_	_		-		_	_	_	-
山梨県	-	_	-	-	_	-	_	-	_	-	_	-	-	-	_	_	-	-
長野県	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-
 岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県 (井京県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県 佐賀県	-		-		-		-		-	-	-		-	<u> </u>	-		-	-
長崎県															-		-	
长崎宗 熊本県								-			-		-			-	-	
大分県	-		-	-	-		-		-		-	-	-				-	-
宮崎県																		
名呵宗 鹿児島県																		
沖縄県																		-
/T縄宗																	-	-



*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数,疾病・都道府県別

2009年11週

	類身	草疽	レジオ	ネラ症	レプトス	ピラ症	ロッキ 紅 斑		アメーノ	「赤痢	ウイルス	性肝炎*	急性脳	公炎**	クリ: スポリシ	プト ウム症	クロイツ: ・ヤコ	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	9	126	-	1	-	-	13	185	2	39	-	58	-	1	1	19
北海道	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
青森県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福島県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	5	-	-	-	3	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	1
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-	1
埼玉県	-	-	1	4	-	-	-	-	-	7	-	5	-	3	-	-	-	1
千葉県	-	-	1	5	-	1	-	-	2	17	-	-	-	5	-	-	-	1
東京都	-	-	1	13	-	-	-	-	1	28	1	8	-	7	-	-	-	1
神奈川県	-	-	1	8	-	-	-	-	1	17	-	1	-	2	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-
富山県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
 石川県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_	_	_	_
 山梨県	-	_	_	2	_	_	_	_	_	_	_	_	_	4	_	_	_	1
長野県	_	_		2	_					2		_		1	-	_		1
岐阜県				4						1								
静岡県	_	_		9						4				1				2
愛知県		_	2	10	_				2	15		1		2		_		1
三重県		_		3								_				_		1
———— 滋賀県	_		1	1						2		1						
京都府				1						7		2		2				
大阪府				7						24		4		7				2
兵庫県				2	_				2	5		3						
六 <u>十六</u> 奈良県			1	3						2								
和歌山県			<u> </u>						1	3		1			_			
鳥取県									<u> </u>	3		<u> </u>		1				
島根県	_			1										<u> </u>	_			
岡山県 岡山県				4						5		1		2				
広島県	_			3					1	2				1	_			1
										1				1				
^{山口宗} —— 徳島県										1								1
で四ボ 香川県				3					-	1				1				<u>'</u>
音川宗 愛媛県				2						1		2						
受废宗 高知県			1	3								1						
<u>国和宗</u> 福岡県			<u>'</u>	-					1	4		<u>'</u>		1				
恒凹宗 ———— 佐賀県									<u>'</u>	-								
性貝宗 長崎県												1						
^{長崎宗} 熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-		-	1	-	-	-	1
	-	-	-		-	-	-	-	-		-	1	-	-	-	-	-	
大分県	-		-	-	-	-			-	3	-	-	-	-	-		-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	3	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-

一	劇症型:	溶血性	後天性免症的	迎疫不全 2 野	ジアル	 ジア症	髄膜炎髄膜炎	を 対 対 対 は 対 が に に に に に に に に に に に に に	先天性/症 候	<u></u> 虱しん	梅	毒	破傷	易風	バンコマイ 黄色ブドウ ፤		バンコマイ	
	報告数		報告数	· 研 累積	報告数	累積	報告数		報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数		報告数	80年位 累積
総数	4	24	14	285	-	13	-	4	-	-	8	145	-	12	-	- ANIR	1	19
 北海道	1	1	_	7		1				_		8		1				1
青森県		_	_		_	_				_			_	1		_	_	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	1	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
埼玉県	-	1	1	4	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	1	1
千葉県	-	-	1	8	-	-	-	2	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
東京都	-	2	4	95	-	8	-	-	-	-	2	41	-	1	-	-	-	1
神奈川県	-	2	1	15	-	1	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	2
愛知県	-	3	-	25	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	1	2	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2
大阪府	1	2	-	53	-	3	-		-	-	1	15	-	1	-	-	-	1
兵庫県	-	3	1	7	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――				1								1						
島根県																		
岡山県												1						1
広島県	1	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-	<u>'</u> 1	-	-	-		-	-
山口県		<u> </u>																
徳島県				1														
香川県		1										1						
愛媛県				1							1	2						
高知県				<u> </u>							-	1						
福岡県		1	1	7				1				10	_				_	1
佐賀県			-	1	_	_	_	<u> </u>	_	_	_	-	-	_	-	_	_	-
長崎県		_	-	1	_	_	_	_	_	_	_		-	_	-	_	-	-
熊本県		_	_	3	_	_	_	1	_	_	_	6	_	_	_	_	_	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	3	-	-	-	-	_	-	-	1	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数,疾病・都道府県別 2009年11週

報告数・累積	報告数,疾	病・都は	道府県別 2	2009年11週
	風し	h	麻し	h
	報告数	累積	報告数	累積
総数	6	42	13	167
北海道	-	1	-	6
青森県	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	1
宮城県	-	1	-	3
秋田県	1	1	-	-
山形県	-	-	-	1
福島県	-	-	-	1
茨城県	-	1	-	3
栃木県	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	3
埼玉県	1	2	1	13
千葉県	-	3	1	22
東京都	-	2	1	23
神奈川県	-	6	-	19
新潟県	-	1	-	3
富山県	-	-	-	1
石川県	-	-	1	1
福井県	-	-	-	3
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	1	4
岐阜県	-	1	-	1
静岡県	-	-	2	3
愛知県	-	2	-	7
三重県	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	
京都府	-	-	-	1
大阪府	1	2	1	13
兵庫県	1	2	-	1
奈良県	-	1	-	
和歌山県	-	1		
鳥取県		-	-	1
島根県	-	-	-	-
岡山県 一	-	1	-	-
広島県	-	1	-	4
山口県 徳良県	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	
香川県	-	-	-	1
愛媛県 高知県	-	-		
福岡県	- 2	11	- 3	13
価岡県 一一 佐賀県	2		3 1	13
長崎県				2
長崎宗 熊本県	-		-	
大分県	-	1		
宮崎県		1		
声响宗 鹿児島県			1	4
沖縄県	-			1
/下爬示	-			ı

*鳥インフルエンザおよび新型インフルエンザ等感染症を除く。

報告数・定点当り報告数,疾病・都道府県別

2009年11调

報告数・定点	当り報告	数,疾病	・都道府	県別														2009	9年11週
	インフノ	レエンザ*	咽頭	結膜熱	1 1111	溶血性 対菌咽頭炎		胃腸炎	水	痘	手足	日病	伝染物	生紅斑	突発性	発しん	百日	ョ咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当	ij
総数	78897	16.50	796	0.26	8089	2.67	25389	8.39	5411	1.79	193	0.06	257	0.08	1719	0.57	96	0.0)3
北海道	1959	8.63	144	1.01	640	4.51	377	2.65	153	1.08	6	0.04	1	0.01	47	0.33	15	0.1	11
青森県	736	11.32	6	0.14	133	3.17	275	6.55	62	1.48	9	0.21	10	0.24	19	0.45	1	0.0)2
岩手県	1569	24.52	3	0.08	64	1.60	206	5.15	28	0.70	9	0.23	-	-	13	0.33	-		-
宮城県	3598	37.48	3	0.05	143	2.38	557	9.28	124	2.07	3	0.05	3	0.05	49	0.82	-		-
秋田県	1034	18.80	10	0.29	124	3.54	352	10.06	47	1.34	9	0.26	3	0.09	13	0.37	-		-
山形県	2220	46.25	12	0.40	134	4.47	286	9.53	68	2.27	3	0.10	3	0.10	27	0.90	-		-
福島県	1858	23.23	14	0.29	114	2.38	367	7.65	86	1.79	2	0.04	3	0.06	30	0.63	-		-
茨城県	1653	13.78	9	0.12	280	3.73	380	5.07	98	1.31	1	0.01	7	0.09	28	0.37	-		-
栃木県	1315	17.30	2	0.04	94	1.96	187	3.90	54	1.13	7	0.15	1	0.02	30	0.63	7	0.1	15
群馬県	1132	11.32	3	0.05	163	2.63	495	7.98	104	1.68	10	0.16	-	-	45	0.73	1	0.0)2
	5604	23.45	14	0.09	526	3.46	1327	8.73	236	1.55	12	0.08	22	0.14	88	0.58	2	0.0)1
 千葉県	5943	28.85	22	0.17	419	3.22	972	7.48	177	1.36	7	0.05	13	0.10	67	0.52	14	0.1	1
東京都	4076	14.30	32	0.22	347	2.39	1075	7.41	206	1.42	11	0.08	26	0.18	71	0.49	5	0.0)3
神奈川県	6203	18.91	53	0.26	523	2.55	1432	6.99	382	1.86	9	0.04	36	0.18	139	0.68	2	0.0)1
新潟県	2807	28.94	29	0.48	393	6.44	460	7.54	131	2.15	1	0.02	7	0.11	35	0.57	-		-
富山県	1163	24.23	3	0.10	141	4.86	291	10.03	41	1.41	1	0.03	1	0.03	14	0.48	-		-
石川県	1217	25.35	12	0.41	82	2.83	343	11.83	60	2.07	-	-	-	-	15	0.52	-		-
福井県	476	14.88	9	0.41	126	5.73	347	15.77	62	2.82	1	0.05	3	0.14	13	0.59	-		-
山梨県	292	7.30	9	0.38	47	1.96	133	5.54	36	1.50	1	0.04	3	0.13	6	0.25	1	0.0)4
長野県	1243	14.13	6	0.11	100	1.82	478	8.69	115	2.09	3	0.05	-	-	19	0.35	1	0.0)2
岐阜県	550	6.40	25	0.47	53	1.00	287	5.42	61	1.15	4	0.08	3	0.06	21	0.40	1	0.0)2
静岡県	3444	26.29	4	0.05	196	2.33	740	8.81	150	1.79	4	0.05	1	0.01	47	0.56	1	0.0)1
愛知県	1704	8.78	50	0.28	400	2.21	1847	10.20	368	2.03	36	0.20	2	0.01	114	0.63	4	0.0)2
三重県	746	10.36	5	0.11	97	2.16	661	14.69	106	2.36	-	-	-	-	33	0.73	-		-
滋賀県	559	10.35	4	0.12	63	1.91	352	10.67	52	1.58	5	0.15	3	0.09	9	0.27	2	0.0)6
京都府	1488	12.00	1	0.01	100	1.33	523	6.97	77	1.03	-	-	2	0.03	28	0.37	-		-
大阪府	3866	13.24	22	0.11	465	2.40	1665	8.58	348	1.79	5	0.03	24	0.12	104	0.54	2	0.0)1
兵庫県	2411	12.12	32	0.25	222	1.72	1163	9.02	218	1.69	5	0.04	10	0.08	65	0.50	5	0.0)4
奈良県	532	9.67	9	0.26	17	0.49	174	4.97	78	2.23	1	0.03	6	0.17	16	0.46	-		-
和歌山県	963	19.26	5	0.16	29	0.94	243	7.84	68	2.19	1	0.03	1	0.03	16	0.52	1	0.0)3
鳥取県	506	17.45	2	0.11	64	3.37	141	7.42	16	0.84	-	-	1	0.05	9	0.47	-		-
島根県	560	14.74	10	0.43	14	0.61	236	10.26	44	1.91	4	0.17	4	0.17	15	0.65	-		-
岡山県	1000	11.90	7	0.13	54	1.00	507	9.39	99	1.83	2	0.04	3	0.06	19	0.35	-		-
広島県	855	7.43	19	0.26	149	2.07	648	9.00	138	1.92	2	0.03	10	0.14	32	0.44	6	0.0)8
山口県	364	5.13	15	0.30	220	4.40	621	12.42	121	2.42	-	-	16	0.32	48	0.96	1	0.0)2
徳島県	772	20.32	8	0.35	24	1.04	161	7.00	45	1.96	-	-	-	-	10	0.43	3	0.1	3
香川県	448	9.53	8	0.29	36	1.29	273	9.75	33	1.18	-	-	-	-	15	0.54			-
愛媛県	1165	19.10	16	0.43	79	2.14	412	11.14	100	2.70	-	-	1	0.03	26	0.70	1	0.0)3
高知県	826	17.21	2	0.07	55	1.83	178	5.93	41	1.37	3	0.10	1	0.03	17	0.57	1	0.0)3
福岡県	2769	13.98	46	0.38	397	3.31	1492	12.43	269	2.24	4	0.03	3	0.03	109	0.91	9	0.0)8
佐賀県	609	15.62	14	0.61	38	1.65	141	6.13	66	2.87	-	-	3	0.13	13	0.57	-		-
長崎県	1402	20.03	5	0.11	50	1.14	376	8.55	73	1.66	1	0.02	-	-	22	0.50			
熊本県	1383	17.29	23	0.48	85	1.77	596	12.42	139	2.90	1	0.02	4	0.08	33	0.69	4	0.0)8
大分県	420	7.24	6	0.17	207	5.75	515	14.31	52	1.44	1	0.03	1	0.03	35	0.97	-		-
宮崎県	1274	22.35	22	0.63	107	3.06	543	15.51	157	4.49	4	0.11	10	0.29	44	1.26	4	0.1	1
鹿児島県	2011	21.62	34	0.62	259	4.71	432	7.85	129	2.35	5	0.09	4	0.07	26	0.47	1	0.0)2
沖縄県	172	2.97	7	0.21	16	0.47	122	3.59	93	2.74	-		2	0.06	25	0.74	1	0.0)3

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数,疾病・都道府県別

2009年11週

報告数・定点	当り報告	数,疾病	・都道府り	果別 ———					1				1				2009年11년
	ヘルパ	ンギーナ	流行性耳	耳下腺炎		出血性 膜炎	流行性	角結膜炎	細菌性髄	膜炎*	無菌性	髄膜炎	マイコフ 肺			ミジア 炎	RSウイルス 感 染 症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数 定	点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	87	0.03	1833	0.61	6	0.01	303	0.45	4	0.01	12	0.03	182	0.39	8	3 0.02	477
北海道	5	0.04	33	0.23	-	-	4	0.14	-	-	-	-	6	0.26			7
青森県	-	-	20	0.48	-	-	8	0.73	-	-	-	-	6	1.00			1
岩手県	2	0.05	4	0.10	-	-	12	0.86	-	-	-	-	11	0.55	1	0.05	1
宮城県	-	-	24	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	10	0.83			5
秋田県	1	0.03	19	0.54	-	-	1	0.14	-	-	-	-	2	0.25			1
山形県	-	-	47	1.57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			1
福島県	-	-	6	0.13	-	-	12	1.00	-	-	-	-	19	2.71			20
茨城県	-	-	84	1.12	-	-	9	0.53	-	-	-	-	4	0.31			-
栃木県	1	0.02	16	0.33	-	-	8	0.67	-	-	-	-	7	1.00			13
群馬県	-	-	29	0.47	-	-	22	1.57	-	-	-	-	5	0.63			-
埼玉県	2	0.01	91	0.60	3	0.07	14	0.33	1	0.11	-	-	22	2.44			3
千葉県	-	-	82	0.63	-	-	14	0.41	-	-	5	0.63	1	0.13			5
東京都	6	0.04	86	0.59	-	-	10	0.26	-	-	-	-	11	0.48			5
神奈川県	1	0.00	101	0.49	1	0.02	27	0.64	-	-	-	-	3	0.38			16
新潟県	-	-	12	0.20	-	-	3	0.33	-	-	-	-	3	0.25	5	5 0.42	3
富山県	-	-	12	0.41	-	-	2	0.29	-	-	-	-	6	1.20			2
石川県	-	-	9	0.31	-	-	2	0.29	-	-	-	-	2	0.40			7
福井県	-	-	81	3.68	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17			-
山梨県	-	-	2	80.0	-	-	1	0.13	-	-	-	-	-	-			-
長野県	-	-	6	0.11	-	-	5	0.45	-	-	2	0.18	1	0.09			3
岐阜県	-	-	57	1.08	-	-	7	0.64	-	-	-	-	2	0.40			4
静岡県	1	0.01	26	0.31	-	-	2	0.10	-	-	-	-	9	0.90			6
愛知県	15	0.08	115	0.64	-	-	3	0.09	1	0.07	-	-	-	-			15
三重県	-	-	14	0.31	-	-	4	0.33	-	-	-	-	-	-			3
滋賀県	-	-	16	0.48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
京都府	4	0.05	8	0.11	1	0.06	10	0.56	-	-	-	-	-	-			5
大阪府	1	0.01	106	0.55	1	0.02	6	0.12	-	-	-	-	10	0.71			64
兵庫県	1	0.01	30	0.23	-	-	9	0.26	1	0.10	2	0.20	1	0.10	1	0.10	18
奈良県	1	0.03	23	0.66	-	-	2	0.22	-	-	-	-	-	-			1
和歌山県	1	0.03	11	0.35	-	-	1	0.25	-	-	-	-	1	0.09			19
鳥取県	1	0.05	1	0.05	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-			1
島根県	5	0.22	2	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			2
岡山県	1	0.02	21	0.39	-	-	7	0.58	-	-	-	-	-	-			2
広島県	-	-	25	0.35	-	-	19	1.00	-	-	-	-	4	0.19			8
山口県	10	0.20	12		-	-	1	0.11	-	-	-	-	7	0.78			29
徳島県	-	-	2	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			13
香川県	-	-	4	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-				8
愛媛県	2	0.05	31	0.84	-	-	21	2.63	-	-	-	-	6	1.00			4
高知県	1	0.03	50	1.67	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	1	0.14	1
福岡県	8	0.07	214	1.78	-	-	11	0.42	-	-	-	-	1	0.07			133
佐賀県	-	-	45	1.96	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33			12
長崎県	-	-	87	1.98	-	-	4	0.50	-	-	1	0.08	1	0.08			4
熊本県	11	0.23	38	0.79	-	-	10	1.11	-	-	-	-	3	0.20			7
大分県	2	0.06	31	0.86	-	-	5	1.00	-	-	1	0.09	-	-			4
宮崎県	1	0.03	53	1.51	-	-	5	0.83	-	-	-	-	-	-			7
鹿児島県	1	0.02	21	0.38	-	-	3	0.43	-	-	-	-	4	0.33			5
沖縄県	2	0.06	26	0.76	-	-	15	1.50	1	0.14	1	0.14	11	1.57			9

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注)報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

	エボラと	出血熱	マールブ	ルグ病	ペフ	۲۲		重症急	性呼吸器	 註候群(S	ARS)		結	核	鳥インフルエン	ザ(H5N1)	細菌性	 赤痢
	ţţ	V	וולד	,	プレーリ	ードッグ	イタチア		タヌ		ハクヒ	シン	サノ	l	鳥类		サル	,
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
 総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
 北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
 岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
 秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県 			-	-	-		-						-		-			-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県 一 徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県 	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-
愛媛県 高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高和宗 福岡県	-		-		-		-	-	-			-	-		-	-	-	-
^{価両宗} 佐賀県																		
	-			-	-	-				-	-	-	-			-		
長崎県 熊本県	-	-	-		-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-
熊本宗 ———— 大分県	-			-			-			-		-	-					-
宮崎県 毎旧自旧	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-
沖縄県 —————		-		-		-		-		-		-		-		-	-	-

報告数・累積報告数,疾病・都道府県別 2009年11週

報告数・累積	设告数,疾	病・都道	道府県別 2	2009年11週
	ウエストナ	イル熱	エキノコッ	クス症
	鳥類	Ĭ.	犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
			_	_
	-			
大分県	-			-
大分県 宮崎県 鹿児島県		-	-	

感染症週報 第11巻 第11号 2009年3月27日発行

発 行:国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課 厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局:国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111 F A X : 03-5285-1129

URL: http://idsc.nih.go.jp/index-j.html

< 国立感染症研究所 感染症情報センター>

http://www.mhlw.go.jp/

<厚生労働省>

http://www.forth.go.jp/

< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公 衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断 転載を禁じます。